

大学番号：私227

[平成27年度設置]

計画の区分：学部の設置

届出

大阪国際大学 国際教養学部

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人 大阪国際学園  
平成30年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名

職名・氏名 事務局長 アソ ウ テツ オ  
麻 生 哲 男

電話番号 06-6902-0791

(夜間) 06-6902-0791

F A X 06-6902-8894

e-mail shomuka@oiu.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に  
( )書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成30年3月26日付事務連絡「履行状況報告書の提出について(依頼)」  
の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

# 目 次

## 国際教養学部

〈国際コミュニケーション学科〉

### 1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者	1
(2) 大学名	1
(3) 大学の位置	1
(4) 管理運営組織	1
(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等	2

### 2 授業科目の概要

(1) 授業科目表等	5
(2) 授業科目数	17
(3) 未開講科目	18
(4) 廃止科目	18
(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る 「大学の所見」及び「学生への周知方法」	18
(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する 「未開講科目と廃止科目の計」の割合	18

### 3 施設・設備の整備状況、経費

### 4 AC対象学部等を含む大学等の状況

### 5 教員組織の状況

(1) 担当教員表等	23
(2) 専任教員数等	40
(3) 専任教員辞任等の理由	41
(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」	43

### 6 留意事項等に対する履行状況等

### 7 その他全般的事項

(1) 設置計画変更事項等	47
(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）	48
(3) 自己点検・評価等に関する事項	50
(4) 情報公表に関する事項	51

別紙① 大阪国際大学・大阪国際大学短期大学部 FDセンター規程 53

別紙② SD関係 平成29年度 研修一覧 59

別紙③ 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見 61

<国際観光学科>

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者	63
(2) 大学名	63
(3) 大学の位置	63
(4) 管理運営組織	63
(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等	64

2 授業科目の概要

(1) 授業科目表等	67
(2) 授業科目数	79
(3) 未開講科目	80
(4) 廃止科目	80
(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る 「大学の所見」及び「学生への周知方法」	80
(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する 「未開講科目と廃止科目の計」の割合	80

3 施設・設備の整備状況、経費

	81
--	----

4 AC対象学部等を含む大学等の状況

	83
--	----

5 教員組織の状況

(1) 担当教員表等	85
(2) 専任教員数等	103
(3) 専任教員辞任等の理由	104
(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」	106

6 留意事項等に対する履行状況等

	107
--	-----

7 その他全般的事項

(1) 設置計画変更事項等	109
(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）	110
(3) 自己点検・評価等に関する事項	112
(4) 情報公表に関する事項	113

別紙① 大阪国際大学・大阪国際大学短期大学部 FDセンター規程	115
---------------------------------	-----

別紙② SD関係 平成29年度 研修一覧	121
----------------------	-----

別紙③ 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見	123
------------------------------	-----

国際教養学部

国際コミュニケーション学科

# 1 調査対象大学等の概要等

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

学校法人 大阪国際学園

## (2) 大学名

大阪国際大学

## (3) 大学の位置

〒570-8555

大阪府守口市藤田町6丁目21番57号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(オクダ ゴロウ) 奥田 吾朗 (平成7年7月)		
学長	(ミヤモト イクオ) 宮本 郁夫 (平成26年4月)		
学部長	(サシマ タカシ) 佐島 隆 (平成27年4月)		
学科長等	(コウ シグン) 黄 志軍 (平成27年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。  
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。  
 ・ 様式は, 平成27年度開設の4年制の学科の場合(平成30年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	收容定員	
国際教養学部 国際コミュニケーション学科 学士(国際教養学)	文学関係 経済学関係	4年	70人	— 年次人	280人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。  
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。  
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	70 ( - ) [ 5 ]	—	70 ( - ) [ 8 ]	—	70 ( - ) [ 5 ]	—	70 ( - ) [ 5 ]	—	1.29 倍			
志願者数	153 ( - ) [ 6 ]	— ( - ) [ - ]	166 ( - ) [ 11 ]	— ( - ) [ - ]	288 ( 9 ) [ 11 ]	— ( - ) [ - ]	316 ( 10 ) [ 14 ]	— ( - ) [ - ]				
受験者数	150 ( - ) [ 6 ]	— ( - ) [ - ]	161 ( - ) [ 11 ]	— ( - ) [ - ]	274 ( 8 ) [ 9 ]	— ( - ) [ - ]	312 ( 7 ) [ 14 ]	— ( - ) [ - ]				
合格者数	126 ( - ) [ 5 ]	— ( - ) [ - ]	118 ( - ) [ 2 ]	— ( - ) [ - ]	141 ( 6 ) [ 2 ]	— ( - ) [ - ]	98 ( 4 ) [ 1 ]	— ( - ) [ - ]				
B 入学者数	91 ( - ) [ 4 ]	— ( - ) [ - ]	90 ( - ) [ 1 ]	— ( - ) [ - ]	92 ( 6 ) [ 2 ]	— ( - ) [ - ]	91 ( 4 ) [ 1 ]	— ( - ) [ - ]				
入学定員超過率 B/A	1.30		1.28		1.31		1.30					

- (注) ・ 数字は, 平成30年5月1日現在の数字を記入してください。  
 ・ ( )内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (( ))書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「—」を記入してください。  
 ・ [ ]内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。  
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。  
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「—」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。  
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで**記入してください。  
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[ 4 ] ( - ) 91	[ - ] ( - ) -	[ 1 ] ( - ) 90	[ - ] ( - ) -	[ 2 ] ( - ) 92	[ - ] ( - ) -	[ 1 ] ( - ) 91	[ - ] ( - ) -	3年次に国際観光学科からの 転学科生1名を含む (29) 3年次生に編入生6名 (うち留 学生1名) を含む (29)
2年次	/		[ 4 ] ( - ) 84	[ - ] ( - ) -	[ 4 ] ( - ) 80	[ - ] ( - ) -	[ 2 ] ( - ) 87	[ - ] ( - ) -	
3年次	/		/		[ 6 ] ( - ) 84	[ - ] ( - ) -	[ 4 ] ( - ) 80	[ - ] ( - ) -	
4年次	/		/		/		[ 6 ] ( - ) 81	[ - ] ( - ) -	
計	[ 4 ] ( - ) 91	[ - ] ( - ) -	[ 5 ] ( - ) 174	[ - ] ( - ) -	[ 12 ] ( - ) 256	[ - ] ( - ) -	[ 13 ] ( - ) 339	[ - ] ( - ) -	

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
  - ・ ( )内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成27年度	91人	7人	平成27年度	7人	0人	他の教育機関への入学・転学(3人)、就職(1人)、就学意欲の低下(1人)、除籍(1人)、転学部(1人)
平成28年度	174人	17人	平成27年度	7人	0人	他の教育機関への入学・転学(1人)、家庭の事情(2人)、就職(1人)、転学部(3人)
			平成28年度	10人	0人	他の教育機関への入学・転学(4人)、家庭の事情(1人)、就職(2人)、就学意欲の低下(1人)、除籍(2人)
平成29年度	256人	12人	平成27年度	3人	0人	就学意欲の低下(1人)、除籍(2人)
			平成28年度	4人	0人	他の教育機関への入学・転学(3人)、就学意欲の低下(1人)
			平成29年度	5人	0人	就学意欲の低下(1人)、就職(1人)、家庭の事情(1人)、除籍(2人)
平成30年度	339人	0人	平成27年度	0人	0人	
			平成28年度	0人	0人	
			平成29年度	0人	0人	
			平成30年度	0人	0人	
合計	860人	36人				

(注)・数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含まれていない学生については記入しないでください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成27年度】

$$\frac{\text{平成27年度の退学者数(a)}}{\text{平成27年度の在学者数(b)}} = \frac{7}{91} = \boxed{7.69} \%$$

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{17}{174} = \boxed{9.77} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{12}{256} = \boxed{4.68} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{339} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

## 2 授業科目の概要

## 2 授業科目の概要

<国際教養学部 国際コミュニケーション学科>

### (1) -① 授業科目表

#### 【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎教育科目	文化人類学	2前		2							1
	ジェンダー論	1後		2							1
	差別と人権	1前		2							1
	人権教育論	2前		2							1
	社会学	1前		2							1
	宗教学	2後		2							1
	政治学入門	1後		2							1
	法学入門	1前		2							1
	暮らしのなかの憲法	1後		2							1
	情報社会論	2前		2							1
	人間学	1後		2							1
	心理学	1前		2							1
	人間と環境	2後		2							1
	人間とスポーツ	3前		2							1
	ホース・アシステッドセラピー概論	2前・集中		2							1
	英語世界のことばと文化	2前		2				1			1
	経営学概論	1前		2							1
	企業経営論	1後		2							1
	グローバルビジネス基礎	2前		2		1					1
	スタディアブロードⅠ	1・2・3・4		2							1
	スタディアブロードⅡ	1・2・3・4		2							1
	スタディアブロードⅢ	1・2・3・4		2							1
	グローバル理解Ⅰ	1前		1				1			1
	グローバル理解Ⅱ	1前		1				1			1
	グローバル理解Ⅲ	1前		1							2
	国際学入門	2前		2							2
	データ処理法	2前		2							1
	フィールド調査法	2後		2							1
	世界の地理	1前		2							1
	世界の歴史	1後		2							1
	アジアの歴史と文化Ⅰ(東アジア)	1前		2							1
	アジアの歴史と文化Ⅱ(東南アジア)	1後		2							1
アジアの現代社会	1前		2							1	
アメリカの歴史と文化	1後		2							1	
アメリカの現代社会	1前		2							1	
ヨーロッパの歴史と文化	1後		2							1	
ヨーロッパの現代社会	1前		2							1	
中東の現代社会	2前		2							1	
アフリカの現代社会	2後		2							1	
グローバル理解Ⅳ	1後		1				1			1	
グローバル理解Ⅴ	1後		1				1			1	
グローバル理解Ⅵ	1後		1							2	
コンピュータ基礎演習Ⅰ	1前		1							2	
コンピュータ基礎演習Ⅱ	1前		1							2	
コンピュータ基礎演習Ⅲ	1後		1							2	
コンピュータ基礎演習Ⅳ	1後		1							2	
コンピュータ応用演習Ⅰ	2前		1							1	
コンピュータ応用演習Ⅱ	2後		1							1	
情報処理のしくみⅠ	1後		2							1	
情報処理のしくみⅡ	2前		2							1	

#### 【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎教育科目	文化人類学	2前		2							1
	ジェンダー論	1後		2							1
	差別と人権	1前		2							1
	人権教育論	2前		2							1
	社会学	1前		2							1
	宗教学	2後		2							1
	政治学入門	1後		2							1
	法学入門	1前		2							1
	暮らしのなかの憲法	1後		2							1
	情報社会論	2前		2							1
	人間学	1後		2							1
	心理学	1前		2							1
	人間と環境	2後		2							1
	人間とスポーツ	3前		2							1
	ホース・アシステッドセラピー概論	2前・集中		2							1
	英語世界のことばと文化	2前		2				1			1
	経営学概論	1前		2							1
	企業経営論	1後		2							1
	グローバルビジネス基礎	2前		2							1
	スタディアブロードⅠ	1・2・3・4		2							1
	スタディアブロードⅡ	1・2・3・4		2							1
	スタディアブロードⅢ	1・2・3・4		2							1
	グローバル理解Ⅰ	1前		1					1		1
	グローバル理解Ⅱ	1前		1					1		2
	グローバル理解Ⅲ	1前		1							2
	国際学入門	2前		2							2
	データ処理法	2前		2							1
	フィールド調査法	2後		2							1
	世界の地理	1前		2							1
	世界の歴史	1後		2							1
	アジアの歴史と文化Ⅰ(東アジア)	1前		2							1
	アジアの歴史と文化Ⅱ(東南アジア)	1後		2							1
アジアの現代社会	1前		2							1	
アメリカの歴史と文化	1後		2							1	
アメリカの現代社会	1前		2							1	
ヨーロッパの歴史と文化	1後		2							1	
ヨーロッパの現代社会	1前		2							1	
中東の現代社会	2前		2							1	
アフリカの現代社会	2後		2							1	
グローバル理解Ⅳ	1後		1					1		1	
グローバル理解Ⅴ	1後		1					1		2	
グローバル理解Ⅵ	1後		1							2	
コンピュータ基礎演習Ⅰ	1前		1							4	
コンピュータ基礎演習Ⅱ	1前		1							4	
コンピュータ基礎演習Ⅲ	1後		1							4	
コンピュータ基礎演習Ⅳ	1後		1							4	
コンピュータ応用演習Ⅰ	2前		1							1	
コンピュータ応用演習Ⅱ	2後		1							1	
情報処理のしくみⅠ	1後		2							2	
情報処理のしくみⅡ	2前		2							2	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎教育科目	オーラルイングリッシュⅠ	1前	1			1					4
	オーラルイングリッシュⅡ	1後	1			1					4
	オーラルイングリッシュⅢ	2前		1							3
	オーラルイングリッシュⅣ	2後		1							3
	オーラルイングリッシュⅤ	3前		1				1			2
	オーラルイングリッシュⅥ	3後		1				1			2
	リスニングⅠ	1前		1		1					1
	リスニングⅡ	1後		1		1					1
	ライティングⅠ	2前		1							2
	ライティングⅡ	2後		1							2
	英語Ⅰ	1前	1					1			2
	英語Ⅱ	1後	1					1			2
	英語Ⅲ	2前		1							2
	英語Ⅳ	2後		1							2
	旅行英語	3前		1							3
	時事英語	3後		1							3
	中国語Ⅰ	1前		2		1					2
	中国語Ⅱ	1後		2		1					2
	韓国語Ⅰ	1前		2							2
	韓国語Ⅱ	1後		2							2
	インドネシア語Ⅰ	1前		2							1
	インドネシア語Ⅱ	1後		2							1
	スペイン語Ⅰ	1前		2							1
	スペイン語Ⅱ	1後		2							1
	英語コミュニケーションⅠ	1前		2							2
	英語コミュニケーションⅡ	1後		2				1			1
	英語コミュニケーションⅢ	1前		2				1			1
	英語コミュニケーションⅣ	1後		2					1		2
	英語コミュニケーションⅤ	1前		2				1			1
	英語コミュニケーションⅥ	1後		2				1			1
	日本語Ⅰa	1前		1							2
	日本語Ⅰb	1後		1							2
	日本語Ⅱa	1前		1							2
日本語Ⅱb	1後		1							2	
日本語Ⅲa	1前		1							2	
日本語Ⅲb	1後		1							2	
日本語Ⅳa	1前		1							1	
日本語Ⅳb	1後		1							1	
日本語Ⅴa	1前		1							2	
日本語Ⅴb	1後		1							2	
キャリアデザイン基礎演習	1前	1								2	
キャリアアップ基礎Ⅰ(数的処理)	2前		1							1	
キャリアアップ基礎Ⅱ(言語)	2後		1							1	
日本語表現Ⅰ(文章表現)	1後		1							2	
日本語表現Ⅱ(口頭表現)	2前		1							2	
ビジネスプレゼンテーション	2後		2							2	
インターンシップⅠ	2・3		2		1						
インターンシップⅡ	2・3・4		2		1						
グローバルインターンシップ	1・2・3・4		2							1	
ボランティア論	2後		2							1	
ボランティア活動	1・2・3・4		2							1	
教育特別演習	3前		1		1						

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎教育科目	オーラルイングリッシュⅠ	1前	1			1					5
	オーラルイングリッシュⅡ	1後	1			1					5
	オーラルイングリッシュⅢ	2前		1							3
	オーラルイングリッシュⅣ	2後		1							3
	オーラルイングリッシュⅤ	3前		1							2
	オーラルイングリッシュⅥ	3後		1							2
	リスニングⅠ	1前		1		1			1		2
	リスニングⅡ	1後		1		1			1		2
	ライティングⅠ	2前		1							5
	ライティングⅡ	2後		1							5
	英語Ⅰ	1前	1					1	1	1	4
	英語Ⅱ	1後	1					1	1	1	4
	英語Ⅲ	2前		1							5
	英語Ⅳ	2後		1							5
	旅行英語	3前		1							3
	時事英語	3後		1							2
	中国語Ⅰ	1前		2		1					5
	中国語Ⅱ	1後		2		1					6
	韓国語Ⅰ	1前		2							1
	韓国語Ⅱ	1後		2							1
	インドネシア語Ⅰ	1前		2							1
	インドネシア語Ⅱ	1後		2							1
	スペイン語Ⅰ	1前		2							1
	スペイン語Ⅱ	1後		2							1
	英語コミュニケーションⅠ	1前		2							2
	英語コミュニケーションⅡ	1後		2					1		1
	英語コミュニケーションⅢ	1前		2					1		1
	英語コミュニケーションⅣ	1後		2						1	2
	英語コミュニケーションⅤ	1前		2					1		2
	英語コミュニケーションⅥ	1後		2					1		2
	日本語Ⅰa	1前		1							1
	日本語Ⅰb	1後		1							1
	日本語Ⅱa	1前		1							1
日本語Ⅱb	1後		1							1	
日本語Ⅲa	1前		1							1	
日本語Ⅲb	1後		1							1	
日本語Ⅳa	1前		1							1	
日本語Ⅳb	1後		1							1	
日本語Ⅴa	1前		1							1	
日本語Ⅴb	1後		1							1	
キャリアデザイン基礎演習	1前	1								4	
キャリアアップ基礎Ⅰ(数的処理)	2前		1							3	
キャリアアップ基礎Ⅱ(言語)	2後		1							1	
日本語表現Ⅰ(文章表現)	1後		1							2	
日本語表現Ⅱ(口頭表現)	2前		1							2	
ビジネスプレゼンテーション	2後		2							1	
インターンシップⅠ	2・3		2		1						
インターンシップⅡ	2・3・4		2		1						
グローバルインターンシップ	1・2・3・4		2							1	
ボランティア論	2後		2							1	
ボランティア活動	1・2・3・4		2							1	
教育特別演習	3前		1					1			

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
学部・学科科目	Four Skills in English I	1前		1					2			1
	Four Skills in English II	1後		1					2			1
	New Grammar I	1前		1								2
	New Grammar II	1後		1								2
	ライティング概論 I	1前		2								2
	ライティング概論 II	1後		2								2
	Four Skills in English III	2前		1			1		1			
	Four Skills in English IV	2後		1			1		1			
	ライティング応用 I	2前		1								2
	ライティング応用 II	2後		1								2
	リーディング応用 I	2前		1								2
	リーディング応用 II	2後		1								2
	英語プレゼンテーション I	2前		1								2
	英語プレゼンテーション II	2後		1								2
	アカデミック英語 I	2前		2								2
	アカデミック英語 II	2前		2								2
	アカデミック英語 III	2前		2								2
	アカデミック英語 IV	2後		2								2
	アカデミック英語 V	2後		2								2
	アカデミック英語 VI	2後		2								2
	中国語 III a	2前		1								3
	中国語 III b	2後		1								1
	中国語 IV a	2前		1								3
	中国語 IV b	2後		1								1
	中国語 V a	3前		1								1
	中国語 V b	3後		1								1
	中国語 VI a	3前		1								1
	中国語 VI b	3後		1								1
	中日翻訳研究 I	3後		2			1					
	中日翻訳研究 II	4前		2			1					
中国語会話 I	1後		2								1	
中国語概論 I	1後		4								2	
総合中国語 I	1後		4			1						
中国語会話 II	2前		2								1	
中国語概論 II	2前		4								2	
総合中国語 II	2前		4			1						
異文化間英語コミュニケーション I	3前		1			1						
異文化間英語コミュニケーション II	3後		1			1						
コミュニケーション特別演習 I	3前		1			1						
コミュニケーション特別演習 II	3後		1			1						
The English-speaking World I	2前		1			1						
The English-speaking World II	2後		1			1						
英語学概論 I	3前		2						1			
英語学概論 II	3後		2						1			
英語学特論 I	2前		2			1						
英語学特論 II	2後		2			1						
英語文学 I	1前		2								1	
英語文学 II	1後		2								1	
英語文学 III	3前		2					1				
英語文学 IV	3後		2					1				
通訳演習 I	4前		1								1	
通訳演習 II	4後		1								1	
英日翻訳演習 I	3前		1					1				
英日翻訳演習 II	3後		1					1				
日英翻訳演習 I	4前		1								1	
日英翻訳演習 II	4後		1								1	
English for Careers (Business Basic)	3前		1								1	
English for Careers (Tourism)	3後		1								1	
English for Careers (Commerce)	4前		1								1	
English for Careers (Correspondence)	4後		1								1	
教育実習研究 I	2後			1			1					
教育実習研究 II	3前			1			1					
教育実習研究 III	3後			1			1					

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
学部・学科科目	Four Skills in English I	1前		1					1	1		
	Four Skills in English II	1後		1					1	1		
	New Grammar I	1前		1						1		2
	New Grammar II	1後		1						1		2
	ライティング概論 I	1前		2						1		1
	ライティング概論 II	1後		2						1		1
	Four Skills in English III	2前		1				1				
	Four Skills in English IV	2後		1				1				
	ライティング応用 I	2前		1				1				1
	ライティング応用 II	2後		1				1				1
	リーディング応用 I	2前		1				1				1
	リーディング応用 II	2後		1				1				1
	英語プレゼンテーション I	2前		1						1		1
	英語プレゼンテーション II	2後		1						1		1
	アカデミック英語 I	2前		2				1				1
	アカデミック英語 II	2前		2				1				1
	アカデミック英語 III	2前		2						1		
	アカデミック英語 IV	2後		2								2
	アカデミック英語 V	2後		2								2
	アカデミック英語 VI	2後		2								2
	中国語 III a	2前		1								3
	中国語 III b	2後		1								1
	中国語 IV a	2前		1								3
	中国語 IV b	2後		1								1
	中国語 V a	3前		1								1
	中国語 V b	3後		1								1
	中国語 VI a	3前		1								1
	中国語 VI b	3後		1								1
	中日翻訳研究 I	3後		2			1					1
	中日翻訳研究 II	4前		2			1					1
中国語会話 I	1後		2								1	
中国語概論 I	1後		4								2	
総合中国語 I	1後		4			1					1	
中国語会話 II	2前		2								1	
中国語概論 II	2前		4								2	
総合中国語 II	2前		4			1					1	
異文化間英語コミュニケーション I	3前		1			1						
異文化間英語コミュニケーション II	3後		1			1						
コミュニケーション特別演習 I	3前		1					1				
コミュニケーション特別演習 II	3後		1					1				
The English-speaking World I	2前		1			1						
The English-speaking World II	2後		1			1						
英語学概論 I	3前		2						1			
英語学概論 II	3後		2						1			
英語学特論 I	2前		2			1						
英語学特論 II	2後		2			1						
英語文学 I	1前		2								1	
英語文学 II	1後		2								1	
英語文学 III	3前		2					1				
英語文学 IV	3後		2					1				
通訳演習 I	4前		1								1	
通訳演習 II	4後		1								1	
英日翻訳演習 I	3前		1					1				
英日翻訳演習 II	3後		1					1				
日英翻訳演習 I	4前		1					1				
日英翻訳演習 II	4後		1					1				
English for Careers (Business Basic)	3前		1								1	
English for Careers (Tourism)	3後		1								1	
English for Careers (Commerce)	4前		1								1	
English for Careers (Correspondence)	4後		1								1	
教育実習研究 I	2後			1			1					
教育実習研究 II	3前			1			1					
教育実習研究 III	3後			1			1					

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部・学科科目	バーバルコミュニケーション	2前		2								1
	対照言語学Ⅰ	3前		2								1
	対照言語学Ⅱ	3後		2								1
	日本語学Ⅰ	2前		2								1
	日本語学Ⅱ	2後		2								1
	日本語学演習	3前		2								1
	中国の現代社会	1後		2								1
	国際政治学Ⅰ	2前		2								1
	国際政治学Ⅱ	2後		2								1
	日本外交論	3前		2								1
	国際関係史	3後		2								1
	グローバル・ガバナンス論	4前		2								1
	開発経済学	3前		2								1
	国際協力論	3後		2								1
	国際社会学	2前		2								1
	比較社会論	2後		2								1
	多文化社会論Ⅰ	2前		2			1					1
	多文化社会論Ⅱ	2後		2								1
	経済学入門	1前		2		1						1
	マクロ経済学	2前		2								1
	ミクロ経済学	2後		2								1
	流通概論	2前		2		1						1
	グローバルビジネス戦略	2後		2		1						1
	貿易実務	3前		2								1
	貿易実務演習	3後		2								1
	マーケティング基礎	1前		2		1						1
	マーケティング戦略	1後		2		1						1
	インターネットビジネス	2前		2		1						1
	インターネットマーケティング	2後		2		1						1
	ビジネスマネジメントⅠ	3前		2		1						1
	ビジネスマネジメントⅡ	3後		2		1						1
	国際金融論	3後		2								1
アジア経済	3前		2								1	
国際経済学Ⅰ	3前		2								1	
国際経済学Ⅱ	3後		2								1	
セミナーⅠa	1前	2			1	2	1					
セミナーⅠb	1後	2			1	2	1					
セミナーⅡa	2前	2			4							
セミナーⅡb	2後	2			4							
セミナーⅢa	3前	2			5	2	1					
セミナーⅢb	3後	2			5	2	1					
セミナーⅣ(卒業研究を含む)	4通	6			5	2	1					

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部・学科科目	バーバルコミュニケーション	2前		2								1
	対照言語学Ⅰ	3前		2								1
	対照言語学Ⅱ	3後		2								1
	日本語学Ⅰ	2前		2								1
	日本語学Ⅱ	2後		2								1
	日本語学演習	3前		2								1
	中国の現代社会	1後		2								1
	国際政治学Ⅰ	2前		2								1
	国際政治学Ⅱ	2後		2								1
	日本外交論	3前		2								1
	国際関係史	3後		2								1
	グローバル・ガバナンス論	4前		2								1
	開発経済学	3前		2								1
	国際協力論	3後		2								1
	国際社会学	2前		2								1
	比較社会論	2後		2								1
	多文化社会論Ⅰ	2前		2					1			1
	多文化社会論Ⅱ	2後		2								1
	経済学入門	1前		2								1
	マクロ経済学	2前		2								1
	ミクロ経済学	2後		2								1
	流通概論	2前		2		1						1
	グローバルビジネス戦略	2後		2		1						1
	貿易実務	3前		2								1
	貿易実務演習	3後		2								1
	マーケティング基礎	1前		2		1						1
	マーケティング戦略	1後		2		1						1
	インターネットビジネス	2前		2		1						1
	インターネットマーケティング	2後		2		1						1
	ビジネスマネジメントⅠ	3前		2		1						1
	ビジネスマネジメントⅡ	3後		2		1						1
	国際金融論	3後		2								1
アジア経済	3前		2								1	
国際経済学Ⅰ	3前		2								1	
国際経済学Ⅱ	3後		2								1	
セミナーⅠa	1前	2						2	3			
セミナーⅠb	1後	2						2	3			
セミナーⅡa	2前	2						4	2			
セミナーⅡb	2後	2						4	2			
セミナーⅢa	3前	2						6	3			
セミナーⅢb	3後	2						6	3			
セミナーⅣ(卒業研究を含む)	4通	6						6	2			

【平成27年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎教育科目	文化人類学	2前		2							1
	ジェンダー論	1後		2							1
	差別と人権	1前		2							1
	人権教育論	2前		2							1
	社会学	1前		2							1
	宗教学	2後		2							1
	政治学入門	1後		2							1
	法学入門	1前		2							1
	暮らしのなかの憲法	1後		2							1
	情報社会論	2前		2							1
	人間学	1後		2							1
	心理学	1前		2							1
	人間と環境	2後		2							1
	人間とスポーツ	3前		2							1
	ホース・アシステッドセラピー概論	2前・集中		2							1
	英語世界のことばと文化	2前		2				1			
	経営学概論	1前		2							1
	企業経営論	1後		2							1
	グローバルビジネス基礎	2前		2		1					
	スタディアブロードⅠ	1・2・3・4		2							1
	スタディアブロードⅡ	1・2・3・4		2							1
	スタディアブロードⅢ	1・2・3・4		2							1
	グローバル理解Ⅰ	1前		1				1			1
	グローバル理解Ⅱ	1前		1				1			1
	グローバル理解Ⅲ	1前		1							2
	国際学入門	2前		2							2
	データ処理法	2前		2		1					
	フィールド調査法	2後		2							1
	世界の地理	1前		2							1
	世界の歴史	1後		2							1
	アジアの歴史と文化Ⅰ(東アジア)	1前		2							1
	アジアの歴史と文化Ⅱ(東南アジア)	1後		2							1
アジアの現代社会	1前		2							1	
アメリカの歴史と文化	1後		2							1	
アメリカの現代社会	1前		2							1	
ヨーロッパの歴史と文化	1後		2							1	
ヨーロッパの現代社会	1前		2							1	
中東の現代社会	2前		2							1	
アフリカの現代社会	2後		2							1	
グローバル理解Ⅳ	1後		1				1			1	
グローバル理解Ⅴ	1後		1				1			1	
グローバル理解Ⅵ	1後		1							2	
コンピュータ基礎演習Ⅰ	1前		1							4	
コンピュータ基礎演習Ⅱ	1前		1							4	
コンピュータ基礎演習Ⅲ	1後		1							4	
コンピュータ基礎演習Ⅳ	1後		1							4	
コンピュータ応用演習Ⅰ	2前		1							1	
コンピュータ応用演習Ⅱ	2後		1							1	
情報処理のしくみⅠ	1後		2		1					1	
情報処理のしくみⅡ	2前		2		1					1	

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎教育科目	文化人類学	2前		2							1
	ジェンダー論	1後		2							1
	差別と人権	1前		2							1
	人権教育論	2前		2							1
	社会学	1前		2							1
	宗教学	2後		2							1
	政治学入門	1後		2							1
	法学入門	1前		2							1
	暮らしのなかの憲法	1後		2							1
	情報社会論	2前		2							1
	人間学	1後		2							1
	心理学	1前		2							1
	人間と環境	2後		2							1
	人間とスポーツ	3前		2							1
	ホース・アシステッドセラピー概論	2前・集中		2							1
	英語世界のことばと文化	2前		2				1			
	経営学概論	1前		2							1
	企業経営論	1後		2							1
	グローバルビジネス基礎	2前		2		1					
	スタディアブロードⅠ	1・2・3・4		2							1
	スタディアブロードⅡ	1・2・3・4		2							1
	スタディアブロードⅢ	1・2・3・4		2							1
	グローバル理解Ⅰ	1前		1				1			1
	グローバル理解Ⅱ	1前		1				1			2
	グローバル理解Ⅲ	1前		1							2
	国際学入門	2前		2							2
	データ処理法	2前		2				1			
	フィールド調査法	2後		2							1
	世界の地理	1前		2							1
	世界の歴史	1後		2							1
	アジアの歴史と文化Ⅰ(東アジア)	1前		2							1
	アジアの歴史と文化Ⅱ(東南アジア)	1後		2							1
アジアの現代社会	1前		2							1	
アメリカの歴史と文化	1後		2							1	
アメリカの現代社会	1前		2							1	
ヨーロッパの歴史と文化	1後		2							1	
ヨーロッパの現代社会	1前		2							1	
中東の現代社会	2前		2							1	
アフリカの現代社会	2後		2							1	
グローバル理解Ⅳ	1後		1				1			1	
グローバル理解Ⅴ	1後		1				1			2	
グローバル理解Ⅵ	1後		1							2	
コンピュータ基礎演習Ⅰ	1前		1							4	
コンピュータ基礎演習Ⅱ	1前		1							4	
コンピュータ基礎演習Ⅲ	1後		1							4	
コンピュータ基礎演習Ⅳ	1後		1							4	
コンピュータ応用演習Ⅰ	2前		1							1	
コンピュータ応用演習Ⅱ	2後		1							1	
情報処理のしくみⅠ	1後		2		1					1	
情報処理のしくみⅡ	2前		2		1					1	

【平成27年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎教育科目	オーラルイングリッシュ I	1前	1			1					4
	オーラルイングリッシュ II	1後	1			1					4
	オーラルイングリッシュ III	2前		1							3
	オーラルイングリッシュ IV	2後		1							3
	オーラルイングリッシュ V	3前		1				1			2
	オーラルイングリッシュ VI	3後		1				1			2
	リスニング I	1前		1		1					3
	リスニング II	1後		1		1					3
	ライティング I	2前		1							2
	ライティング II	2後		1							2
	英語 I	1前	1					2			3
	英語 II	1後	1					2			3
	英語 III	2前		1							2
	英語 IV	2後		1							2
	旅行英語	3前		1							3
	時事英語	3後		1							3
	中国語 I	1前		2		1					5
	中国語 II	1後		2							6
	韓国語 I	1前		2							2
	韓国語 II	1後		2							2
	インドネシア語 I	1前		2							1
	インドネシア語 II	1後		2							1
	スペイン語 I	1前		2							1
	スペイン語 II	1後		2							1
	英語コミュニケーション I	1前		2							2
	英語コミュニケーション II	1後		2				1			1
	英語コミュニケーション III	1前		2				1			1
	英語コミュニケーション IV	1後		2							2
	英語コミュニケーション V	1前		2				1			1
	英語コミュニケーション VI	1後		2				1			1
	日本語 I a	1前		1							2
	日本語 I b	1後		1							2
	日本語 II a	1前		1							2
日本語 II b	1後		1							2	
日本語 III a	1前		1							2	
日本語 III b	1後		1							2	
日本語 IV a	1前		1							2	
日本語 IV b	1後		1							2	
日本語 V a	1前		1							2	
日本語 V b	1後		1							2	
キャリアデザイン基礎演習	1前	1								2	
キャリアアップ基礎 I (数的処理)	2前		1		1					1	
キャリアアップ基礎 II (言語)	2後		1							1	
日本語表現 I (文章表現)	1後		1							2	
日本語表現 II (口頭表現)	2前		1							2	
ビジネスプレゼンテーション	2後		2							2	
インターンシップ I	2・3		2		1						
インターンシップ II	2・3・4		2		1						
グローバルインターンシップ	1・2・3・4		2							1	
ボランティア論	2後		2							1	
ボランティア活動	1・2・3・4		2							1	
教育特別演習	3前		1		1						

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎教育科目	オーラルイングリッシュ I	1前	1			1					5
	オーラルイングリッシュ II	1後	1			1					5
	オーラルイングリッシュ III	2前		1							3
	オーラルイングリッシュ IV	2後		1							3
	オーラルイングリッシュ V	3前		1					1		2
	オーラルイングリッシュ VI	3後		1					1		2
	リスニング I	1前		1		1					3
	リスニング II	1後		1		1					3
	ライティング I	2前		1							3
	ライティング II	2後		1							3
	英語 I	1前	1					1	1		4
	英語 II	1後	1					1	1		4
	英語 III	2前		1							2
	英語 IV	2後		1							2
	旅行英語	3前		1							3
	時事英語	3後		1							3
	中国語 I	1前		2		1					5
	中国語 II	1後		2							6
	韓国語 I	1前		2							1
	韓国語 II	1後		2							1
	インドネシア語 I	1前		2							1
	インドネシア語 II	1後		2							1
	スペイン語 I	1前		2							1
	スペイン語 II	1後		2							1
	英語コミュニケーション I	1前		2							2
	英語コミュニケーション II	1後		2					1		1
	英語コミュニケーション III	1前		2					1		1
	英語コミュニケーション IV	1後		2							2
	英語コミュニケーション V	1前		2					1		2
	英語コミュニケーション VI	1後		2					1		2
	日本語 I a	1前		1							2
	日本語 I b	1後		1							2
	日本語 II a	1前		1							2
日本語 II b	1後		1							2	
日本語 III a	1前		1							2	
日本語 III b	1後		1							2	
日本語 IV a	1前		1							2	
日本語 IV b	1後		1							2	
日本語 V a	1前		1							2	
日本語 V b	1後		1							2	
キャリアデザイン基礎演習	1前	1								4	
キャリアアップ基礎 I (数的処理)	2前		1		1					2	
キャリアアップ基礎 II (言語)	2後		1							1	
日本語表現 I (文章表現)	1後		1							2	
日本語表現 II (口頭表現)	2前		1							2	
ビジネスプレゼンテーション	2後		2							2	
インターンシップ I	2・3		2		1						
インターンシップ II	2・3・4		2		1						
グローバルインターンシップ	1・2・3・4		2							1	
ボランティア論	2後		2							1	
ボランティア活動	1・2・3・4		2							1	
教育特別演習	3前		1		1						

【平成27年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部・学科科目	Four Skills in English I	1前		1					2			1
	Four Skills in English II	1後		1					2			1
	New Grammar I	1前		1								3
	New Grammar II	1後		1								3
	ライティング概論 I	1前		2								2
	ライティング概論 II	1後		2								2
	Four Skills in English III	2前		1			1		1			
	Four Skills in English IV	2後		1			1		1			
	ライティング応用 I	2前		1								2
	ライティング応用 II	2後		1								2
	リーディング応用 I	2前		1								2
	リーディング応用 II	2後		1								2
	英語プレゼンテーション I	2前		1								2
	英語プレゼンテーション II	2後		1								2
	アカデミック英語 I	2前		2								2
	アカデミック英語 II	2前		2								2
	アカデミック英語 III	2前		2								2
	アカデミック英語 IV	2後		2								2
	アカデミック英語 V	2後		2								2
	アカデミック英語 VI	2後		2								2
	中国語 III a	2前		1								3
	中国語 III b	2後		1								1
	中国語 IV a	2前		1								3
	中国語 IV b	2後		1								1
	中国語 V a	3前		1								1
	中国語 V b	3後		1								1
	中国語 VI a	3前		1								1
	中国語 VI b	3後		1								1
中日翻訳研究 I	3後		2			1						
中日翻訳研究 II	4前		2			1						
中国語会話 I	1後		2								1	
中国語概論 I	1後		4								2	
総合中国語 I	1後		4			1					1	
中国語会話 II	2前		2								1	
中国語概論 II	2前		4								2	
総合中国語 II	2前		4			1						
異文化間英語コミュニケーション I	3前		1			1						
異文化間英語コミュニケーション II	3後		1			1						
コミュニケーション特別演習 I	3前		1			1						
コミュニケーション特別演習 II	3後		1			1						
The English-speaking World I	2前		1			1						
The English-speaking World II	2後		1			1						
英語学概論 I	3前		2						1			
英語学概論 II	3後		2						1			
英語学特論 I	2前		2			1						
英語学特論 II	2後		2			1						
英語文学 I	1前		2						1		1	
英語文学 II	1後		2						1		1	
英語文学 III	3前		2			1						
英語文学 IV	3後		2			1						
通訳演習 I	4前		1								1	
通訳演習 II	4後		1								1	
英日翻訳演習 I	3前		1						1			
英日翻訳演習 II	3後		1						1			
日英翻訳演習 I	4前		1								1	
日英翻訳演習 II	4後		1								1	
English for Careers (Business Basic)	3前		1								1	
English for Careers (Tourism)	3後		1								1	
English for Careers (Commerce)	4前		1								1	
English for Careers (Correspondence)	4後		1								1	
教育実習研究 I	2後			1			1					
教育実習研究 II	3前			1			1					
教育実習研究 III	3後			1			1					

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
学部・学科科目	Four Skills in English I	1前		1					1	1			1
	Four Skills in English II	1後		1					1	1			1
	New Grammar I	1前		1									3
	New Grammar II	1後		1									3
	ライティング概論 I	1前		2									2
	ライティング概論 II	1後		2									2
	Four Skills in English III	2前		1				1		1			
	Four Skills in English IV	2後		1				1		1			
	ライティング応用 I	2前		1									2
	ライティング応用 II	2後		1									2
	リーディング応用 I	2前		1									2
	リーディング応用 II	2後		1									2
	英語プレゼンテーション I	2前		1									2
	英語プレゼンテーション II	2後		1									2
	アカデミック英語 I	2前		2									2
	アカデミック英語 II	2前		2									2
	アカデミック英語 III	2前		2									2
	アカデミック英語 IV	2後		2									2
	アカデミック英語 V	2後		2									2
	アカデミック英語 VI	2後		2									2
	中国語 III a	2前		1									3
	中国語 III b	2後		1									1
	中国語 IV a	2前		1									3
	中国語 IV b	2後		1									1
	中国語 V a	3前		1									1
	中国語 V b	3後		1									1
	中国語 VI a	3前		1									1
	中国語 VI b	3後		1									1
中日翻訳研究 I	3後		2				1						
中日翻訳研究 II	4前		2				1						
中国語会話 I	1後		2									1	
中国語概論 I	1後		4									2	
総合中国語 I	1後		4				1					1	
中国語会話 II	2前		2									1	
中国語概論 II	2前		4									2	
総合中国語 II	2前		4				1						
異文化間英語コミュニケーション I	3前		1				1						
異文化間英語コミュニケーション II	3後		1				1						
コミュニケーション特別演習 I	3前		1				1						
コミュニケーション特別演習 II	3後		1				1						
The English-speaking World I	2前		1				1						
The English-speaking World II	2後		1				1						
英語学概論 I	3前		2						1				
英語学概論 II	3後		2						1				
英語学特論 I	2前		2				1						
英語学特論 II	2後		2				1						
英語文学 I	1前		2									1	
英語文学 II	1後		2									1	
英語文学 III	3前		2						1				
英語文学 IV	3後		2						1				
通訳演習 I	4前		1									1	
通訳演習 II	4後		1									1	
英日翻訳演習 I	3前		1						1				
英日翻訳演習 II	3後		1						1				
日英翻訳演習 I	4前		1									1	
日英翻訳演習 II	4後		1									1	
English for Careers (Business Basic)	3前		1									1	
English for Careers (Tourism)	3後		1									1	
English for Careers (Commerce)	4前		1									1	
English for Careers (Correspondence)	4後		1									1	
教育実習研究 I	2後			1				1					
教育実習研究 II	3前			1					1				
教育実習研究 III	3後			1					1				

【平成27年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部・学科科目	バーバルコミュニケーション	2前		2								1
	対照言語学Ⅰ	3前		2								1
	対照言語学Ⅱ	3後		2								1
	日本語学Ⅰ	2前		2								1
	日本語学Ⅱ	2後		2								1
	日本語学演習	3前		2								1
	中国の現代社会	1後		2								1
	国際政治学Ⅰ	2前		2								1
	国際政治学Ⅱ	2後		2								1
	日本外交論	3前		2								1
	国際関係史	3後		2								1
	グローバル・ガバナンス論	4前		2								1
	開発経済学	3前		2								1
	国際協力論	3後		2								1
	国際社会学	2前		2								1
	比較社会論	2後		2								1
	多文化社会論Ⅰ	2前		2			1					1
	多文化社会論Ⅱ	2後		2								1
	経済学入門	1前		2								1
	マクロ経済学	2前		2								1
	ミクロ経済学	2後		2								1
	流通概論	2前		2		1						
	グローバルビジネス戦略	2後		2		1						
	貿易実務	3前		2								1
	貿易実務演習	3後		2								1
	マーケティング基礎	1前		2		1						
	マーケティング戦略	1後		2		1						
	インターネットビジネス	2前		2		1						
	インターネットマーケティング	2後		2		1						
	ビジネスマネジメントⅠ	3前		2		1						
	ビジネスマネジメントⅡ	3後		2		1						
	国際金融論	3後		2								1
	アジア経済	3前		2								1
国際経済学Ⅰ	3前		2								1	
国際経済学Ⅱ	3後		2								1	
セミナーⅠa	1前	2			2	1	1					
セミナーⅠb	1後	2			2	1	1					
セミナーⅡa	2前	2			4							
セミナーⅡb	2後	2			4							
セミナーⅢa	3前	2			5	2	1					
セミナーⅢb	3後	2			5	2	1					
セミナーⅣ(卒業研究を含む)	4通	6			5	2	1					

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部・学科科目	バーバルコミュニケーション	2前		2								1
	対照言語学Ⅰ	3前		2								1
	対照言語学Ⅱ	3後		2								1
	日本語学Ⅰ	2前		2								1
	日本語学Ⅱ	2後		2								1
	日本語学演習	3前		2								1
	中国の現代社会	1後		2								1
	国際政治学Ⅰ	2前		2								1
	国際政治学Ⅱ	2後		2								1
	日本外交論	3前		2								1
	国際関係史	3後		2								1
	グローバル・ガバナンス論	4前		2								1
	開発経済学	3前		2								1
	国際協力論	3後		2								1
	国際社会学	2前		2								1
	比較社会論	2後		2					1			
	多文化社会論Ⅰ	2前		2					1			
	多文化社会論Ⅱ	2後		2								1
	経済学入門	1前		2								1
	マクロ経済学	2前		2								1
	ミクロ経済学	2後		2								1
	流通概論	2前		2		1						
	グローバルビジネス戦略	2後		2		1						
	貿易実務	3前		2								1
	貿易実務演習	3後		2								1
	マーケティング基礎	1前		2		1						
	マーケティング戦略	1後		2		1						
	インターネットビジネス	2前		2		1						
	インターネットマーケティング	2後		2		1						
	ビジネスマネジメントⅠ	3前		2		1						
	ビジネスマネジメントⅡ	3後		2		1						
	国際金融論	3後		2								1
	アジア経済	3前		2								1
国際経済学Ⅰ	3前		2								1	
国際経済学Ⅱ	3後		2								1	
セミナーⅠa	1前	2			2	3						
セミナーⅠb	1後	2			2	3						
セミナーⅡa	2前	2			4	1						
セミナーⅡb	2後	2			4	1						
セミナーⅢa	3前	2			5	2	1					
セミナーⅢb	3後	2			5	2	1					
セミナーⅣ(卒業研究を含む)	4通	6			5	2	1					

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎教育科目	文化人類学	2前		2								1
	ジェンダー論	1後		2								1
	差別と人権	1前		2								1
	人権教育論	2前		2								1
	社会学	1前		2								1
	宗教学	2後		2								1
	政治学入門	1後		2								1
	法学入門	1前		2								1
	暮らしのなかの憲法	1後		2								1
	情報社会論	2前		2								1
	人間学	1後		2								1
	心理学	1前		2								1
	人間と環境	2後		2								1
	人間とスポーツ	3前		2								1
	ホース・アシステッドセラピー概論	2前・集中		2								1
	英語世界のことばと文化	2前		2			1					
	経営学概論	1前		2								1
	企業経営論	1後		2								1
	グローバルビジネス基礎	2前		2								1
	スタディアブロードⅠ	1・2・3・4		2								1
	スタディアブロードⅡ	1・2・3・4		2								1
	スタディアブロードⅢ	1・2・3・4		2								1
	グローバル理解Ⅰ	1前		1					1			1
	グローバル理解Ⅱ	1前		1					1			2
	グローバル理解Ⅲ	1前		1								2
	国際学入門	2前		2								2
	データ処理法	2前		2			1					
	フィールド調査法	2後		2								1
	世界の地理	1前		2								1
	世界の歴史	1後		2								1
	アジアの歴史と文化Ⅰ(東アジア)	1前		2								1
	アジアの歴史と文化Ⅱ(東南アジア)	1後		2								1
	アジアの現代社会	1前		2								1
アメリカの歴史と文化	1後		2								1	
アメリカの現代社会	1前		2								1	
ヨーロッパの歴史と文化	1後		2								1	
ヨーロッパの現代社会	1前		2								1	
中東の現代社会	2前		2								1	
アフリカの現代社会	2後		2								1	
グローバル理解Ⅳ	1後		1					1			1	
グローバル理解Ⅴ	1後		1					1			1	
グローバル理解Ⅵ	1後		1								2	
コンピュータ基礎演習Ⅰ	1前		1								4	
コンピュータ基礎演習Ⅱ	1前		1								4	
コンピュータ基礎演習Ⅲ	1後		1								4	
コンピュータ基礎演習Ⅳ	1後		1								4	
コンピュータ応用演習Ⅰ	2前		1								1	
コンピュータ応用演習Ⅱ	2後		1								1	
情報処理のしくみⅠ	1後		2			1					1	
情報処理のしくみⅡ	2前		2			1					1	

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎教育科目	オーラルイングリッシュⅠ	1前	1			1						5
	オーラルイングリッシュⅡ	1後	1			1						5
	オーラルイングリッシュⅢ	2前		1								3
	オーラルイングリッシュⅣ	2後		1								3
	オーラルイングリッシュⅤ	3前		1					1			2
	オーラルイングリッシュⅥ	3後		1					1			2
	リスニングⅠ	1前		1		1						3
	リスニングⅡ	1後		1		1						3
	ライティングⅠ	2前		1								3
	ライティングⅡ	2後		1								3
	英語Ⅰ	1前	1			1	1	1				4
	英語Ⅱ	1後	1			1	1	1				4
	英語Ⅲ	2前		1								2
	英語Ⅳ	2後		1								2
	旅行英語	3前		1								3
	時事英語	3後		1								3
	中国語Ⅰ	1前		2		1						5
	中国語Ⅱ	1後		2								6
	韓国語Ⅰ	1前		2								1
	韓国語Ⅱ	1後		2								1
	インドネシア語Ⅰ	1前		2								1
	インドネシア語Ⅱ	1後		2								1
	スペイン語Ⅰ	1前		2								1
	スペイン語Ⅱ	1後		2								1
	英語コミュニケーションⅠ	1前		2								2
	英語コミュニケーションⅡ	1後		2					1			1
	英語コミュニケーションⅢ	1前		2					1			1
	英語コミュニケーションⅣ	1後		2								2
	英語コミュニケーションⅤ	1前		2					1			2
	英語コミュニケーションⅥ	1後		2					1			2
	日本語Ⅰa	1前		1								2
	日本語Ⅰb	1後		1								2
	日本語Ⅱa	1前		1								2
	日本語Ⅱb	1後		1								2
	日本語Ⅲa	1前		1								2
	日本語Ⅲb	1後		1								2
	日本語Ⅳa	1前		1								2
	日本語Ⅳb	1後		1								2
	日本語Ⅴa	1前		1								2
	日本語Ⅴb	1後		1								2
キャリアデザイン基礎演習	1前	1									4	
キャリアアップ基礎Ⅰ(数的処理)	2前		1		1						2	
キャリアアップ基礎Ⅱ(言語)	2後		1								1	
日本語表現Ⅰ(文章表現)	1後		1								1	
日本語表現Ⅱ(口頭表現)	2前		1								2	
ビジネスプレゼンテーション	2後		2								2	
インターンシップⅠ	2・3		2		1							
インターンシップⅡ	2・3・4		2		1							
グローバルインターンシップ	1・2・3・4		2								1	
ボランティア論	2後		2								2	
ボランティア活動	1・2・3・4		2								1	
教育特別演習	3前		1			1						

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部 ・ 学 科 目	Four Skills in English I	1前		1			1	1				
	Four Skills in English II	1後		1			1	1				
	New Grammar I	1前		1				1				2
	New Grammar II	1後		1				1				2
	ライティング概論 I	1前		2				1				1
	ライティング概論 II	1後		2				1				1
	Four Skills in English III	2前		1			1					
	Four Skills in English IV	2後		1			1					
	ライティング応用 I	2前		1		1						1
	ライティング応用 II	2後		1		1						1
	リーディング応用 I	2前		1		1						1
	リーディング応用 II	2後		1		1						1
	英語プレゼンテーション I	2前		1				1				1
	英語プレゼンテーション II	2後		1				1				1
	アカデミック英語 I	2前		2		1						1
	アカデミック英語 II	2前		2		1						1
	アカデミック英語 III	2前		2				1				
	アカデミック英語 IV	2後		2								2
	アカデミック英語 V	2後		2								2
	アカデミック英語 VI	2後		2								2
	中国語 III a	2前		1								3
	中国語 III b	2後		1								1
	中国語 IV a	2前		1								3
	中国語 IV b	2後		1								1
	中国語 V a	3前		1								1
	中国語 V b	3後		1								1
	中国語 VI a	3前		1								1
	中国語 VI b	3後		1								1
	中日翻訳研究 I	3後		2		1						
	中日翻訳研究 II	4前		2		1						
	中国語会話 I	1後		2								1
	中国語概論 I	1後		4								2
	総合中国語 I	1後		4		1						1
	中国語会話 II	2前		2								1
	中国語概論 II	2前		4								2
	総合中国語 II	2前		4		1						
	異文化間英語コミュニケーション I	3前		1		1						
	異文化間英語コミュニケーション II	3後		1		1						
	コミュニケーション特別演習 I	3前		1		1						
	コミュニケーション特別演習 II	3後		1		1						
The English-speaking World I	2前		1		1							
The English-speaking World II	2後		1		1							
英語学概論 I	3前		2			1						
英語学概論 II	3後		2			1						
英語学特論 I	2前		2		1							
英語学特論 II	2後		2		1							
英語文学 I	1前		2								1	
英語文学 II	1後		2								1	
英語文学 III	3前		2			1						
英語文学 IV	3後		2			1						
通訳演習 I	4前		1								1	
通訳演習 II	4後		1								1	
英日翻訳演習 I	3前		1			1						
英日翻訳演習 II	3後		1			1						
日英翻訳演習 I	4前		1								1	
日英翻訳演習 II	4後		1								1	
English for Careers (Business Basic)	3前		1								1	
English for Careers (Tourism)	3後		1								1	
English for Careers (Commerce)	4前		1								1	
English for Careers (Correspondence)	4後		1								1	
教育実習研究 I	2後			1	1							
教育実習研究 II	3前			1	1							
教育実習研究 III	3後			1	1							

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部 ・ 学 科 目	バーバルコミュニケーション	2前		2								1
	対照言語学Ⅰ	3前		2								1
	対照言語学Ⅱ	3後		2								1
	日本語学Ⅰ	2前		2								1
	日本語学Ⅱ	2後		2								1
	日本語学演習	3前		2								1
	中国の現代社会	1後		2								1
	国際政治学Ⅰ	2前		2								1
	国際政治学Ⅱ	2後		2								1
	日本外交論	3前		2								1
	国際関係史	3後		2								1
	グローバル・ガバナンス論	4前		2								1
	開発経済学	3前		2								1
	国際協力論	3後		2								1
	国際社会学	2前		2								1
	比較社会論	2後		2			1					
	多文化社会論Ⅰ	2前		2			1					
	多文化社会論Ⅱ	2後		2								1
	経済学入門	1前		2								1
	マクロ経済学	2前		2								1
	ミクロ経済学	2後		2								1
	流通概論	2前		2		1						
	グローバルビジネス戦略	2後		2		1						
	貿易実務	3前		2								1
	貿易実務演習	3後		2								1
	マーケティング基礎	1前		2		1						
	マーケティング戦略	1後		2		1						
	インターネットビジネス	2前		2		1						
	インターネットマーケティング	2後		2		1						
	ビジネスマネジメントⅠ	3前		2		1						
	ビジネスマネジメントⅡ	3後		2		1						
	国際金融論	3後		2								1
アジア経済	3前		2								1	
国際経済学Ⅰ	3前		2								1	
国際経済学Ⅱ	3後		2								1	
セミナーⅠa	1前	2			2	3						
セミナーⅠb	1後	2			2	3						
セミナーⅡa	2前	2			4	1						
セミナーⅡb	2後	2			4	1						
セミナーⅢa	3前	2			6	3						
セミナーⅢb	3後	2			6	3						
セミナーⅣ(卒業研究を含む)	4通	6			5	2	1					

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。  
 ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。  
 その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。  
 ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。  
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。  
 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

**【平成27年度】**

- 専任教員構成充実のため、当初兼任として就任の教員を専任としたことにより、「データ処理法」「情報処理のしくみⅠ」「情報処理のしくみⅡ」「キャリアアップ基礎Ⅰ(数的処理)」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更。
- クラス数増により、「コンピュータ基礎演習Ⅰ～Ⅳ」の兼任・兼任教員数を「2」から「4」に変更。
- クラス数増により、「リスニングⅠ」「リスニングⅡ」の兼任・兼任教員数を「1」から「3」に変更。
- クラス数増により、「英語Ⅰ」「英語Ⅱ」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師2」に、兼任・兼任教員数を「2」から「3」に変更。
- クラス数増により、「中国語Ⅰ」の兼任・兼任教員数を「2」から「5」に、「中国語Ⅱ」の兼任・兼任教員数を「2」から「6」に変更。
- 学科長負担軽減により、「中国語Ⅱ」の担当を兼任教員担当としたため、専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。
- クラス数増により、「日本語Ⅳa」「日本語Ⅳb」の兼任・兼任教員数を「1」から「2」に変更。
- クラス数増により、「New GrammarⅠ」「New GrammarⅡ」の兼任・兼任教員数を「2」から「3」に変更。
- クラス数増により、「総合中国語Ⅰ」の兼任・兼任教員数を「0」から「1」に変更。
- 「英語文学Ⅰ」「英語文学Ⅱ」の担当を専任教員としたため、専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」に、兼任・兼任教員数を「1」から「0」に変更。
- 専門性の観点より、「経済学入門」の担当教員を専任教員から兼任教員に変更したため、専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、兼任・兼任教員数を「0」から「1」に変更。
- 学科専任教員を当初計画より1名増員(教授)し、セミナー担当者の調整を行ったため、「セミナーⅠa」「セミナーⅠb」の専任教員等の配置を変更。

**【平成28年度】**

- 担当予定教員の昇任により、「英語世界のことばと文化」「英日翻訳演習Ⅰ」「英日翻訳演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- クラス数増により、「グローバル理解Ⅱ」「グローバル理解Ⅴ」「英語コミュニケーションⅤ」「英語コミュニケーションⅥ」の兼任・兼任教員数を「1」から「2」に変更。
- クラス数増により、「オーラルイングリッシュⅠ」「オーラルイングリッシュⅡ」の兼任・兼任教員数を「4」から「5」に変更。
- 担当予定教員の昇任、クラス数増により、「英語Ⅰ」「英語Ⅱ」の専任教員等の配置を「講師2」から「准教授1」「講師1」に、兼任・兼任教員数を「3」から「4」に変更。
- クラス数増により、「キャリアアップ基礎Ⅰ(数的処理)」の兼任・兼任教員数を「0」から「2」に変更。
- 担当予定教員の昇任により、「Four Skills in EnglishⅠ」「Four Skills in EnglishⅡ」の専任教員等の配置を「講師2」から「准教授1」「講師1」に変更。
- 担当予定教員の昇任により、「英語学概論Ⅰ」「英語学概論Ⅱ」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- 「英語文学Ⅰ」「英語文学Ⅱ」について、当初計画通り、兼任担当としたため、専任教員等の配置の「講師1」を兼任・兼任教員数の「1」に変更。
- 「比較社会論」の担当を専任教員としたため、兼任・兼任教員数の「1」を専任教員等の配置の「准教授1」に変更。
- 担当予定教員の昇任、セミナー担当者の調整を図ったため、「セミナーⅠa」「セミナーⅠb」「セミナーⅡa」「セミナーⅡb」の専任教員等の配置を変更。

**【平成29年度】**

- 科目の専門性を勘案し、「グローバルビジネス基礎」の担当を併設のグローバルビジネス学部専任教員に変更したため、専任教員等の配置の「教授1」を兼任・兼任教員数の「1」に変更。
- 教員構成充実のため、当初兼任教員として就任していた教員を専任としたため、「英語Ⅰ」「英語Ⅱ」「ライティング応用Ⅰ」「ライティング応用Ⅱ」「リーディング応用Ⅰ」「リーディング応用Ⅱ」「アカデミック英語Ⅰ」「アカデミック英語Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更。
- クラス数増により、「ポランディア論」の兼任・兼任教員数を「1」から「2」に変更。
- 「教育特別演習」について、担当予定専任教授退職により、後任の専任准教授が担当することになったため、専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- 「教育実習研究Ⅰ」「教育実習研究Ⅱ」について、専任教授担当としたため、専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- 担当予定教員の退職、後任教員の採用、昇任等により、セミナー担当者の調整を図ったため、「セミナーⅠa」「セミナーⅠb」「セミナーⅡa」「セミナーⅡb」「セミナーⅢa」「セミナーⅢb」の専任教員等の配置を変更。

**【平成30年度】**

- 平成27年度に教員組織充実のため就任した専任教授が併設の国際観光学科へ移籍することとなったため、担当予定科目である「データ処理法」「情報処理のしくみⅠ」「情報処理のしくみⅡ」「キャリアアップ基礎Ⅰ(数的処理)」の専任教員等の配置を「教授1」から兼任・兼任教員に変更。
- 平成28年度末退職教員(教授)への対応として、平成29年10月に准教授を新規採用し、「教育特別演習」「コミュニケーション特別演習Ⅰ」の担当としたため、当該科目にかかる専任教員等の配置を、「教授1」から「准教授1」に変更。
- 兼任講師退職に伴い、「日英翻訳演習Ⅰ」「日英翻訳演習Ⅱ」の担当を専任教授に変更したため、同科目の専任教員等の配置を、「教授1」に変更。
- 専任教員の昇任に伴い、「比較社会論」「多文化社会論Ⅰ」の専任教員等の配置を、「准教授1」から「教授1」に変更。
- 担当予定教員の退職・異動、後任教員の採用、昇任等により、セミナー担当者の調整を図ったため、「セミナーⅠa」「セミナーⅠb」「セミナーⅡa」「セミナーⅡb」「セミナーⅢa」「セミナーⅢb」「セミナーⅣ」の専任教員等の配置を変更。

- (注) ・ 変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。  
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。  
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
12 科目	192 科目	3 科目	207 科目	12 科目 [ 0 ]	192 科目 [ 0 ]	3 科目 [ 0 ]	207 科目 [ 0 ]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: △1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし
------

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{207} = \boxed{0} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が, 「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

### 3 施設・設備の整備状況、経費

### 3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大阪国際大学短期大学 部と共用 境界確定に伴う変更(27) 7号館取得に伴う変更 (29) 体育館取得に伴う変更 (29)			
	校舎敷地	24,681.03㎡	13,974.46㎡ 9,943.88㎡	1,959.13㎡	40,614.62㎡ 36,584.04㎡				
	運動場用地	0㎡	56,480.19㎡ 56,881.98㎡ 56,826.15㎡	0㎡	56,480.19㎡ 56,881.98㎡ 56,826.15㎡				
	小 計	24,681.03㎡	70,454.65㎡ 66,825.86㎡ 66,770.03㎡	1,959.13㎡	97,094.81㎡ 93,466.02㎡ 93,410.19㎡				
	そ の 他	0㎡	0㎡	0㎡	0㎡				
	合 計	24,681.03㎡	70,454.65㎡ 66,825.86㎡ 66,770.03㎡	1,959.13㎡	97,094.81㎡ 93,466.02㎡ 93,410.19㎡				
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大阪国際大学短期大学 部と共用 1号館登記面積確定に伴 う変更(27) 7号館取得に伴う変更 (29)				
	20,619.03㎡ (20,619.03㎡)	29,637.03㎡ 28,591.48㎡ 28,746.80㎡ (28,591.48㎡)	2,427.58㎡ (2,427.58㎡)	52,683.64㎡ 51,638.09㎡ 51,793.41㎡ (51,638.09㎡) (51,793.41㎡)					
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大阪国際大学短期大学 部と共用 教室用途見直しに伴う変更 (27) 教室等利用を守ロキャンパ スのみとしたことに伴う減 (28) 教室用途見直し等に伴う変 更(30)			
	40室 49室 66室 60室	0室 1室 2室	8室 7室	6室 8室 15室 5人 (補助職員 8人)	2室 3室 (補助職員 2人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室 数			専任教員 1名増(27)			
	国際教養学部 国際コミュニケーション学科		10 -9 室						
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等 の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機 械 ・ 器 具 点	標 本 点	機械・器具・標本につ いては、大学全体(大 阪国際大学短期大学部 分含む) 電子ジャーナルを学術雑 誌に含む(27) 機械・器具については、 1号館建設に伴う変更 (27)	
	国際教養学部	13,727 [ 4,383]	41 [19] -38 [16]-	3 [ 3]	331	25,000 24,000 (25,000)	7		
	国際 コミュニケーション学科	(13,727 [ 4,383])	( 41 [19]) (- 38 [16]-)	( 3 [ 3])	(331)	(24,000)	( 7)		
	計	13,727 [ 4,383] (13,727 [ 4,383])	41 [19] -38 [16]- ( 41 [19]) (- 38 [16]-)	3 [ 3] ( 3 [ 3])	331 (331)	25,000 24,000 (25,000) (24,000)	7 ( 7)		
(6) 図 書 館	面 積		閱 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数			大学全体(大阪国際大 学短期大学部分含む) 枚方キャンパス図書館の 廃止に伴う面積等縮小 (29) 閲覧利用を守ロキャンパ スのみとしたことに伴う 座席数減(28)		
	1,336.00㎡ 2,860.00㎡		402席 407席 533席	124,000冊 298,000冊					
(7) 体 育 館	面 積		体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要					グラウンド用途見直しに伴 う変更(27) 体育館取得に伴う変更(29)	
	12,883.25㎡ 3,023.77㎡		プ ー ル 1 面、テニスコ ー ト 2 -4 面、フ イ ッ ト ル ー ム 3 室、ト レ ー ニ ン グ ル ー ム 1 室						
(8) 経 費 の 見 積 り 及 び 維 持 方 法 の 概 要	経 費 の 見 積 り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	大学全体(大阪国際大 学短期大学部分含む) 1年次は入学金280千円 含む
		教員 1 人 当 り 研 究 費 等	333千円	333千円	図書購入費	7,500千円	7,500千円	7,500千円	
	共 同 研 究 費 等	8,000千円	8,000千円	設備購入費	5,000千円	5,000千円	5,000千円		
	学 生 1 人 当 り 納 付 金	第 1 年 次	第 2 年 次	第 3 年 次	第 4 年 次	第 5 年 次	第 6 年 次		
学生納付金以外の維持方法の概要		該当無し							

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

## 4 AC対象学部等を含む大学等の状況

#### 4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	大阪国際大学									備考
既設学部等の名称	修業年限	入定学員	編入学員	収容員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍				
経営経済学部										
経営学科	4	80	-	80	学士 (経営学)	1.26	平成30年度		大阪府守口市藤田町 6丁目21番57号	
経済学科	4	60	-	60	学士 (経済学)	1.28	平成30年度		同上	
グローバルビジネス学部										
グローバルビジネス学科	4	-	-	-	学士 (経営学)	-	平成26年度		同上	平成30年より学生募集停止
ビジネス学部										
経営デザイン学科	4	-	-	-	学士 (経営学)	-	平成20年度		同上	平成26年より学生募集停止
経済ファイナンス学科	4	-	-	-	学士 (経済学)	-	平成20年度		同上	平成26年より学生募集停止
現代社会学部										
情報デザイン学科	4	-	-	-	学士 (社会情報学)	-	平成20年度		同上	平成26年より学生募集停止
法律政策学科	4	-	-	-	学士 (社会科学)	-	平成20年度		同上	平成26年より学生募集停止
人間科学部										
心理コミュニケーション学科	4	70	-	330	学士 (人間科学)	1.02	平成14年度		同上	
人間健康科学科	4	70	-	310	学士 (人間科学)	1.21	平成14年度		同上	
スポーツ行動学科	4	110	-	410	学士 (人間科学)	1.04	平成14年度		同上	
国際教養学部										
国際コミュニケーション学科	4	70	-	280	学士 (国際教養学)	1.29	平成27年度		同上	
国際観光学科	4	70	-	280	学士 (国際教養学)	1.12	平成27年度		同上	
国際コミュニケーション学部										
国際コミュニケーション学科	4	-	-	-	学士 (国際コミュニケーション学)	-	平成19年度		同上	平成27年より学生募集停止
経営情報学研究科										
経営情報学専攻(修士課程)	2		-		修士 (経営情報学)		平成5年度		同上	
経営情報学専攻(博士後期課程)	3		-		博士 (経営情報学)		平成7年度		同上	
大学の名称	大阪国際大学短期大学部									備考
既設学部等の名称	修業年限	入定学員	編入学員	収容員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍				
幼児保育学科	2	150	-	300	短期大学士 (幼児教育学)	0.94	昭和51年度		大阪府守口市藤田町 6丁目21番57号	
ライフデザイン総合学科	2	140	-	280	短期大学士 (栄養学) (総合人間学)	1.13	平成20年度		同上	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。  
※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。  
※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
  - ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
  - ・AC対象学部等については, 必ず記入するとともに, 下線を引いてください。
  - ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
  - ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

## 6 留意事項等に対する履行状況等

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画	
設 置 時 (平成27年4月)	「該当なし」	「該当なし」	「該当なし」	
設置計画履行状況 調 査 時 (平成28年2月)	1. 国際教養学部国際コ ミュニケーション学科の 入学定員超過の改善に努 めること。	改善意見  平成28年度入試の合否判定 を行うにあたり、入学手続 率の予測数値算定におい て、過去の手続実績、志願 者および受験者の動向等の 資料を見直すことにより、 大幅な定員超過を来すこ とのないよう是正に努めた が、平成28年度入学者は、 定員70名に対して90名と なり、定員超過率1.28倍と いう結果となった。(28)  平成29年度入試について は、合格者数を抑制する等 の対応を実施したものの、 予想を上回る92名の新生 が入学した。(29)  平成30年度入試について は、合格者を抑制する対 応を実施し、平成27年度～ 30年度の平均入学定員超 過率は1.29となった。(30)	未履行	平成27年度入試の定員超過 率は1.30倍、平成28年度 入試の定員超過率は1.28 倍、平均入学定員超過率 は1.29倍になったが、次 年度以降の入試におい ても、より精度の高い歩 留率の設定に努め、定員 超過の抑制を図る。(28)  平成30年度入試の入学手 続き率の予測数値算定にあ たっては、引き続き、周 辺地域における受験者の 動向や近隣大学の志願者 状況等を調査・分析し、 入学定員に応じた適正な 受入れに努める。(29)  平成31年度入試の入学手 続き率の予測数値算定にあ たっては、引き続き、周 辺地域における受験者の 動向や近隣大学の志願者 状況等を調査・分析し、 入学定員に応じた適正な 受入れに努める。(30)
	2. グローバルビジネス学 部グローバルビジネス学 科の定員充足率の平均が 0.7倍未満とっているこ から、学生確保に努める とともに、入学定員の見 直しについて検討するこ と。	改善意見  学生確保に向けたあらゆる 取り組み（地元高等学校と の教育連携、入試説明会、 高校訪問、出前授業、オー プンキャンパス等）を 実施しており、徐々に は入学者の増加に繋が ってきているものの、適 切な入学者の確保には 結びついていない状 況である。 なお、平成28年度の 入学者数は、定員300 名に対して113名とな り、定員超過率は、0. 37倍、平成26年度～ 平成28年度における 定員充足率の平均は、 0.35倍という結果と なった。(28)  学生確保に向けた取 組み（地元高等学校と の教育連携、入試説 明会、高校訪問、出 前授業、オープン キャンパス等）が徐 々に浸透してきたこ ともあり、平成29年 度の入学者数は185 名と、前年に比べ72 名増加した。(29)  中長期的な観点で 入学定員等の見直し について検討した結 果、平成30年度の 入学者募集を停止す ることとした。(30)	履行済	次年度入試においても、 学生確保に向けた取 組みを継続し、適 正な入学者の獲得 に全力を尽くすと ともに、入学定員 の見直しについ ても引き続き検討 する。(28)  中長期的な観点で 入学定員等の見 直しについて検 討した結果、平 成30年度の入 学者募集を停 止することと した。(29)  未履行事項は 特になし。 (30)

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設置計画履行状況 調 査 時 (平成28年2月)	3. 既設学部等（人間科学部心理コミュニケーション学科）の定員充足率の平均が0.7倍未満となっていることから、学生確保に努めるとともに、入学定員の見直しについて検討すること。	改善意見 平成28年度から、入学定員の見直し（入学定員120名を70名に減じる収容定員変更届出済）を実施した。 また、平成28年度の入学予定者数は、定員70名に対して81名となり、過去4年間の定員充足率の平均は、0.73倍となった。(28)  昨年に引き続き、平成29年度の入学者数は80名（入学定員 70名）となり、定員充足率の平均も0.86倍に改善した。(29)	履行済 次年度以降の入試においても、適切な入学者数となるよう学生確保に努める。 (28)  未履行事項は特になし。 (29)
設置計画履行状況 調 査 時 (平成29年2月)	1. グローバルビジネス学部グローバルビジネス学科の定員充足率の平均が0.7倍未満となっていることから、学生確保に努めるとともに、入学定員の見直しについて検討すること。	改善意見 学生確保に向けた取り組み（地元高等学校との教育連携、入試説明会、高校訪問、出前授業、オープンキャンパス等）が徐々に浸透してきたこともあり、平成29年度の入学者数は185名と、前年に比べ72名増加した。(29)  中長期的な観点で入学定員等の見直しについて検討した結果、平成30年度の入学者募集を停止することとした。(30)	履行済 中長期的な観点で入学定員等の見直しについて検討した結果、平成30年度の入学者募集を停止することとした。平成29年度の入学生を含め在学生在が卒業するまで、責任を持って教育に最善を尽くす所存である。 (29)  未履行事項は特になし。 (30)
	2. 国際教養学部国際観光学科において、定年規程定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。	改善意見 開設3年目を迎え、当該学科専任教員にあっては60才代3名、50才代3名、40才代3名及び30才代1名という年齢構成となっている。定年規程では、「教授のうち、必要と認められる者については、理事長が理事会の承認を得て定年年齢を満65才とすることができる」と規定されているが、近年は当該条項については、例外を除き殆ど適用されていない状況である。(29)	履行済 教員組織編成に関しては、学園の中期経営計画の一環としての将来構想の中、毎年度の人員計画を理事会に於いて確認し、採用計画を策定しているところである。当該学科についても時代の要請に応えることのできる教員組織としてまいりたい。(29)
設置計画履行状況 調 査 時 (平成30年2月)	1. グローバルビジネス学部グローバルビジネス学科の定員充足率の平均が0.7倍未満となっていることから、学生確保に努めるとともに、入学定員の見直しについて検討すること。	改善意見 中長期的な観点で入学定員等の見直しについて検討した結果、平成30年度の入学者募集を停止することとした。(30)	履行済 未履行事項は特になし。 (30)

(注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。

・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、当該大学に付された意見を全て記入するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。

その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。

・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。

・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。

・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

## 7 その他全般的事項

## 7 その他全般的事項

<国際教養学部 国際コミュニケーション学科>

### (1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
	該当なし

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

## (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

### ① 実施体制

#### a 委員会の設置状況

- ※「大阪国際大学・大阪国際大学短期大学部FDセンター規程」並びに「教職員研修規程」及び「SD委員会規程」を添付（別紙①参照）
- 平成15年度から、併設短期大学を含めた全学的な組織として「FD協議会」を設置
- 平成17年から、自己点検運営委員会の下部組織として「FD専門委員会」（併設短期大学を含む）へ改組
- 平成19年7月から、FD活動の更なる推進のため、各種委員会と同様に、運営協議会の直轄組織として「FD委員会」（短期大学部を含む）へ改組
- 平成26年12月から、「組織的な教育の質向上にかかるPDCAサイクルを機能させる取り組みを推進することにより、教員が行う教育活動の改善・向上に資することを目的」として、「FD委員会」を「FDセンター」に発展的に改組
- 平成28年度に、「当学園教職員の能力・資質を向上させることを目的」として、「教職員研修規程」を制定
- 平成29年度から、「学園全体で研修を計画的かつ組織的に運営することを目的」として、SD委員会を設置

#### b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

- （平成29年度）
- 平成29年4月～平成30年3月 「FDセンター会議」  
（構成員：委員長、大学委員（各学科選出）5名、短大委員（各学科選出）2名、職員1名の計9名）

#### c 委員会の審議事項等

- （平成29年度）
- 学生による「授業についてのアンケート」実施方法
  - ・教員による「授業改善報告書」の作成及び報告書に基づく学科単位での「意見交換会」の実施
  - ・「授業についてのアンケート結果」の学生への公開
- 教員相互の授業見学の実施
- 授業見学に基づく意見交換会の実施及び「意見交換会報告書」の提出
- 学内教員による「FDポスターセッション 2017」の実施
- 平成29年4月～3月の期間に合計3回のSD委員会を開催。委員会を通じて学園全体での研修内容の報告

### ② 実施状況

#### a 実施内容

- （平成29年度）
- 学生による「授業についてのアンケート」の実施と、結果に対する「授業改善報告書」の作成
- 教員相互の授業見学の実施及び「授業見学報告書」の提出
- 意見交換会の実施
  - ・平成28年度後期授業アンケート結果・授業改善報告書及び平成29年度前期「授業見学報告書」を受けて平成29年9月に「意見交換会報告書」の提出
  - ・平成29年度前期授業アンケート結果・授業改善報告書及び平成29年度後期「授業見学報告書」を受けて平成30年2月に「意見交換会報告書」の提出
- 「授業向上マニュアル（平成30年度版）」の作成
- 学内教員による「FDポスターセッション 2017」の実施
- 「平成29年度 年間研修計画」の策定
- 「職員のOJTとしての小集団選抜教育」メンバー選定
- 「平成29年度 年間研修計画」進捗状況中間報告
- 「各所属の実施済及び実施予定研修内容」報告
- 「職員のOJTとしての小集団選抜教育」中間報告
- 「平成29年度 年間研修計画」総括
- 「職員のOJTとしての小集団選抜教育」最終報告

- b 実施方法  
(平成29年度)
- 学生による「授業についてのアンケート」  
前期及び後期の授業期間中に、専任及び非常勤教員が担当全科目について実施
  - 教員相互の授業見学  
前期及び後期に、専任教員（非常勤教員は任意）による授業見学を実施
  - 意見交換会
    - ・平成29年度各期の授業アンケート結果を踏まえて、専任教員が「授業改善報告書」を作成、これに基づき、学科単位で意見交換会を実施、「意見交換会報告書」として纏めた。
    - ・平成29年度各期の授業見学結果を踏まえて、「授業見学報告書」を作成、学科単位での意見交換会を実施し、「意見交換会報告書」として纏めた。
  - 授業向上マニュアルの作成  
本学ポリシー及び中教審答申等を掲載するとともに、授業運営のガイドラインを作成
  - 学内教員による「FDポスターセッション 2017」の実施  
本学のFD活動の向上に繋げることを目的としてポスターセッションを実施
- c 開催状況（教員の参加状況含む）  
(平成29年度、教員の参加状況含む)
- 学生による「授業についてのアンケート」  
前期（7/10～7/28）および後期（12/18～1/26）の授業期間中に、専任および非常勤教員が担当全科目について実施
  - 授業公開  
前期および後期の授業期間中で授業見学を実施
  - 意見交換会
    - ・28年度後期授業のアンケート結果を踏まえて、各授業にかかる「授業改善報告書」を全教員を対象に作成、学科単位での意見交換会を経て「意見交換会報告書」として纏めた。（29年9月）
    - ・29年度前期授業のアンケート結果を踏まえて、各授業にかかる「授業改善報告書」を全教員を対象に作成、学科単位での意見交換会を経て「意見交換会報告書」として纏めた。（30年2月）
    - ・29年度前期の授業見学結果を踏まえて、「授業見学報告書」を作成、学科単位での意見交換会を実施し、「意見交換会報告書」として纏めた。（29年9月）
    - ・29年度後期の授業見学結果を踏まえて、「授業見学報告書」を作成、学科単位での意見交換会を実施し、「意見交換会報告書」として纏めた。（30年2月）
  - 授業向上マニュアルの作成  
授業運営の留意点等を示したマニュアルを毎年度当初に専任全教職員を対象に開催される、学長方針発表会にて周知
  - 外部講師等による研修会
    - ・平成29年12月6日に、本学FDセンター主催で専任教職員（非常勤講師、学生含む）を対象に「FDポスターセッション 2017」を実施した。
    - ・(株)リアセック担当者を講師として招き、人間科学部及び国際教養学部の1年次生及び3年次生を対象に4月に実施した「PROGテスト」の結果報告会を平成29年5月8日～5月19日の間に当該学科の合同セミナーで実施した。
- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況  
FDセンターとは別に既に設けられていた「授業改善プロジェクト」を、平成27年11月に設置された「教学マネジメント会議」（学長を議長とし、授業改善を含む教学改善にかかる基本的方針を決定する機関）に包含し、一層全学的なFD活動を推進できる体制とする。  
また、同じく既設の「教養教育機構」（基礎教育、教養教育部門を統括する機関）においては、特に非常勤教員に対する授業改善へのフォローを行い、FDセンターとの連携を図ることによって大学全体の授業改善に取り組んでいく予定である。
- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況  
(平成29年度)
- a 実施の有無及び実行時期  
前期（7/10～7/28）および後期（12/18～1/26）の授業期間中に、専任および非常勤教員が担当全科目において実施
  - b 教員や学生への公開状況、方法等
    - ・大学ホームページにて授業アンケートの学科毎の集計結果を公開
    - ・科目別授業アンケート結果を紙ベースで学生に公開
- ④ SD実施関係の状況は別紙「SD関係 平成29年度 研修一覧」を添付（別紙②参照）

(注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。  
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

### (3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

別紙③のとおり

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

平成11年4月：自己点検評価報告書を作成し、財団法人大学基準協会の維持会員に登録

平成17年4月：自己点検評価報告書を作成

平成23年3月：財団法人日本高等教育評価機構による大学機関別認証評価を受審し、  
同機構が定める大学評価基準を満たしていると認定される。  
(認定期間：平成22年4月1日～平成29年3月31日)

平成23年5月：自己評価報告書を公表

平成24年1月：自己評価報告書を作成

平成27年7月：自己点検評価書を公表

平成28年7月：自己点検評価書を公表

平成30年3月：財団法人日本高等教育評価機構による大学機関別認証評価を受審し、  
同機構が定める大学評価基準を満たしていると認定される。  
(認定期間：平成29年4月1日～平成36年3月31日)

b 公表方法

自己評価報告書を刊行するとともに大学ホームページ上に公開。

③ 認証評価を受ける計画

平成29年度に日本高等教育評価機構の評価を受審済みであり、次回の認証評価受審時期は未定である。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (  有 ・  無 )

b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) ( 平成30年 6月 末日までに )



## FDセンター規程

## (趣旨)

第1条 この規程は、FDセンター（以下「センター」という。）の運営等について必要な事項を定める。

## (目的)

第2条 センターは、本学の教育理念及び教育目標に基づき、組織的な教育の質向上にかかるPDCAサイクルを機能させる取り組みを推進することにより、教員が行う教育活動の改善・向上に資することを目的とする。

## (業務)

第3条 センターは、次の事項を取り扱う。

- (1) 教育の内容・方法の改善に関する検討及びそのための研修会等の企画・立案・実施に関すること
- (2) FD活動に関する情報の収集及び提供に関すること
- (3) 学生による授業評価及び適切な評価システムの検討、提案に関すること
- (4) 各種の教学制度の設計に関すること
- (5) 学生のキャリア形成に係る教育課程の検討に関すること
- (6) 資格取得講座及び資格検定取得にかかる企画・立案・実施に関すること
- (7) 共通教養部会に関すること
- (8) その他、教学に係る企画・立案に関すること

## (センター長)

第4条 センターにセンター長を置き、学長が任命する。

- 2 センター長の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

## (副センター長)

第5条 センターに、副センター長を置くことができる。

- 2 副センター長は、センター長の推薦に基づき、学長が任命する。
- 3 副センター長は、センター長を補佐し、その命を受けてセンターに関する業務を処理するほか、センター長に事故あるときは、その職務を代理する。
- 4 副センター長の任期は2年とする。ただし、再任は妨げない。

## (センター会議)

第6条 センターの運営に必要な事項を審議するため、センター会議を設ける。

- 2 センター会議は、センター長のほか次の構成員をもってあてる。
  - (1) 教員の中から学長が委嘱した者 若干名
  - (2) 職員の中から学長が委嘱した者 若干名
  - (3) センター長が特に必要と認め、指名した者

- 3 構成員の任期は1年とし、再任を妨げない。
- 4 センター長はセンター会議を招集し、その議長となる。
- 5 センター会議は、構成員の半数の出席をもって成立する。
- 6 センター長は、必要があると認めるときには構成員以外の者の出席を求め、意見を聞くことができる。
- 7 センター長は、センター会議の審議の重要事項については学長及び運営協議会に報告しなければならない。

(事務)

第7条 センターに関する事務は、FDセンターが担当する。

(規程の改廃)

第8条 この規程の改廃は、運営協議会の意見を聴き、学長が定める。

附 則

この規程は、平成26年12月1日から施行する。

附 則

この改正規程は、平成28年4月1日から施行する。

附 則

この改正規程は、平成29年4月1日から施行する。

# 教職員研修規程

平成 28 年 12 月 19 日制定  
大阪国際学園規程第 281 号

(目的)

第 1 条 この規程は、教育研究活動等の適切かつ効果的な運営を図るため、学校法人大阪国際学園に勤務する職員、教員及び役員(以下「教職員」という。)に必要な知識及び技能を習得させ、並びにその能力及び資質の向上を目的として実施する研修について定める。但し、各所属における FD 活動等、教員が行う教育活動の改善・向上に資することを目的とする研修は除く。

(方針)

第 2 条 教職員研修は、この規程に定めるところにより計画的、組織的かつ継続的に実施する。

(研修体系および研修の目的)

第 3 条 教職員研修体系を別表のとおりとし、各研修の目的について、以下の各号のとおりとする。

(1) 資格等級別・職位別研修

① コンプライアンス研修、人権研修、経営研修

理事・監事及び管理職がその役割を認識し、学園が社会的責任を果たしつつ永続的發展を図るため、公正性と透明性を確保する一方、戦略的な経営の遂行に必要な知識を習得する機会とする。

なお、管理職とは大学・短期大学部においては学科主任以上、中学・高等学校においては教頭以上、こども園においては副園長以上、職員においては原則課長以上の役職者とする。

② 管理職研修、新任管理職研修

管理職の役割を認識し、その職務に必要なマネジメントスキルを習得する機会とし、担当部署の業務目標・政策立案、円滑なる業務運営、部下教職員のマネジメント、人材育成、心身に亘る健康管理、関連他部門との業務調整・協力関係強化、部下の人事評価等々マネージャーとしての心がけとスキル向上を図る。

③ 中堅職員研修

業務遂行上必要なスキルや業務改革力の習得・向上および監督職として実務遂行面で管理職を補佐するとともに、後輩職員に対するスキルの伝達・指導等中堅職員としてのリーダーシップの向上を図る。

④ 一般職員研修

職場における役割、業務遂行上必要なスキルの習得・向上とともに意欲的・効率的な業務の進め方についての意識の向上を図る。

⑤ 新入職員研修

教育機関の職員として、また組織人としての意識を持たせるとともに、職務上必要な基礎的知識・技能の習得を図る。

(2) 目的別研修

① 実務研修・技能研修

業務遂行上必要とされる知識・技能の習得を図る。なお、必要に応じて適宜研修テーマを定める。

② 学外団体主催研修(教員を含む)

外部団体が主催する研修に参加し、業務上必要な知識・情報を習得する。

### ③ 学内集合研修（教員を含む）

外部講師を招聘し、もしくは学（園）内から講師を選抜して業務知識・技能の習得並びに業務遂行に対する意欲および能力の向上を図る。併せて各部門の機能を戦略的に検討する機会を設け、各々の責任と役割分担の確認を図る。

### ④ 企業等への出向研修（教員を含む）

一般企業・外部団体に出向することにより、経営感覚・人材育成・顧客対応・業務の効率化等教育機関では修得し難い知識・経験を得ることにより、組織としての体質改善を図る。その他、出向に関する必要な事項については別に定める。

## (3) O J T

### ① 業務別・職場内研修、課題研修

業務別・職場内研修は、各部署（部、室及び課）別に部署の長または部署の長が指名する職員が研修責任者となって、所属職員を対象として行う。ただし、必要に応じてパートタイム職員を加えることとする。

課題研修は、職員の課題発掘及び課題解決能力を育成するため、小集団による選抜教育によって行う。

### ② 上司・先輩職員からの個別指導

（研修の運営）

第4条 学園全体で研修を計画的かつ組織的に運営するため、SD（スタッフディベロップメント。以下同じ。）委員会を設置し、各年度研修実施計画及び実施状況のチェックを行う。SD委員会の具体的な取り扱いは、別に定める「SD委員会規程」によるものとする。

（研修の修了）

第5条 研修は、原則として受講後に提出する研修受講報告書等の提出をもって修了とする。

（教職員の心構え）

第6条 教職員は、自己の職務遂行能力の向上のために、積極的に研修に参加するものとし、併せて研修により得た知識、技能等を日常業務で活用するよう努めなければならない。

（主管責任者）

第7条 この規程の主管責任者は、総務・人事課長とする。

（その他）

第8条 この規程に定めるものの他、教職員研修に関し必要な事項は、その都度理事長が定めるものとする。

## 附 則

この規程は、平成 29 年 4 月 1 日から施行する。

## 教職員研修体系

階層・等級	I. 資格等級別・職位別研修	II. 目的別研修	III. OJT
役員層・管理職層	コンプライアンス研修	人権研修	経営研修
管理職層	管理職研修 新任管理職研修	学外団体主催研修(教員を含む) 学内集合研修(教員を含む) 企業等への出向研修(教員を含む)	業務別・職場内研修 課題研修(任期制職員・嘱託職員を含む)
中堅職員層	中堅職員研修	実務・技能研修	上司・先輩職員からの個別指導
一般職員	2・3級 一般職員研修		
	新入職員 新入職員研修・ 新入職員オリエンテーション・ フォローアップ面談 (入職後3ヶ月及び9ヶ月の 職員対象)		

## SD 委員会規程

平成 28 年 12 月 13 日 制定  
大阪国際学園規程第 293 号

(目 的)

第 1 条 この規程は、教職員研修規程第 4 条に基づき、SD 委員会（以下「委員会」という。）に関し、必要な事項を定める。

(委員長)

第 2 条 委員会に委員長を置く。

2 委員長は、法人本部事務局長とする。

(委員会の構成)

第 3 条 委員会の委員は、次の者をもって構成する。

- (1) 法人本部事務局長
- (2) 総務・人事課長
- (3) 総務・人事課職員 1 名
- (4) 各所属の職員 1 名
- (5) 各所属の教員 1 名

2 委員の任期は 1 年とする。ただし、再任は妨げない。

(委員会の会議)

第 4 条 委員会は委員長が招集し、その議長となる。

2 議長は、必要に応じ委員会を開催する。

3 委員会は、委員の過半数の出席がなければ開催できない。

4 議長は、必要があると認めるときは、議事に関係ある者の出席を求めることができる。

(委員会の付議事項)

第 5 条 委員会は次の各号に掲げる事項を審議する。

- (1) 教職員研修の各年度実施計画及び実施状況に関する事
- (2) 課題研修における小集団選抜教育メンバーの選抜
- (3) 教職員研修規程における役員層の研修に関する事
- (4) 前 3 号に掲げるほか、各所属との情報交換及び連絡調整に関する事

(報 告)

第 6 条 委員長は、必要に応じ、委員会での審議内容を理事長に報告するものとする。

(事務担当部署)

第 7 条 委員会に関する事務は、法人本部事務局 総務・人事課が担当する。

(その他)

第 8 条 前各条に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員会が別に定める。

附 則

この規程は、平成 29 年 4 月 1 日から施行する。

## SD関係 平成29年度 研修一覧

実施日 実施予定日	研修名称	対象者	概要
平成29年4月7日	平成29年度学長方針発表会	全教職員	中期ビジョン「Vision2021(改訂版)の目指す姿」及び平成29年度運営方針
平成29年4月13日	局内会議 (出張報告)	職員(管理職)	セミナー「サイバー攻撃の実情と対策について」参加報告
平成29年4月28日	キャンパス・ハラスメント相談員連絡会 研修会	キャンパス・ハラスメント防止 対策委員 キャンパス・ハラスメント 相談員	キャンパスハラスメントの相談・苦情にあたっての心得
平成29年5月25日	局内会議 (出張報告)	職員(管理職)	講演「大学スポーツのマネジメントー大学スポーツ改革を受けてー」受講報告
平成29年6月15日	局内会議 (出張報告)	職員(管理職)	講演「海外リスクマネジメントについて」受講報告
平成29年6月27日	人権教育センター主催人権講演会	全学生及び教職員	講演 本学三木教授 「在留外国人に関するテーマ」
平成29年6月30日	局内会議 (出張報告)	職員(管理職)	研修会「SD義務化は何を目指すかー中教審からのメッセージを読む」参加報告
平成29年7月29日	局内会議 (文部科学省 検討会議報告)	職員(管理職)	「私立大学等の振興に関する検討会議」議論のまとめ報告
平成29年8月10日	局内会議 (出張報告)	職員(管理職)	講演「変革する大学 『学修成果の可視化』から教育・従業を変える ～教学データやIR分析に基づく改革の実践へ～」受講報告
平成29年9月14日	局内会議 (出張報告)	職員(管理職)	セミナー「経営トップのビジョンを現場のアクションへーSDからIRへ学校経営のためのPDCAサイクルのつくり方ー」参加報告
平成29年9月28日	局内会議 (出張報告)	職員(管理職)	関西学生就職指導研究会「夏季研修会」参加報告
平成29年10月13日	局内会議 (出張報告)	職員(管理職)	他大学の学修支援室の取り組み状況について
平成29年10月19日	教職員向け講演会	全教職員	講演「学生のマインドを変え意欲を引き出すには」(本学開催)
平成29年10月26日	局内会議 (出張報告)	職員(管理職)	銀行から見た学校法人の経営課題とその解決策について
平成29年10月26日	局内会議	職員(管理職)	SD研修中間報告(小集団選抜教育)
平成29年11月9、13日	AED(自動体外式除細動器)講習会	全教職員	緊急時における蘇生法を実演で学習
平成29年11月16日	局内会議 (出張報告)	職員(管理職)	平成29年度「私立短期大学教務担当者研修会」参加報告
平成29年12月7日	局内会議 (出張報告)	職員(管理職)	研修会「課外活動とコンプライアンス 最近の事故例」参加報告
平成29年12月22日	局内会議 (出張報告)	職員(管理職)	研究会「教育の質保証への取り組みー戦略的定員割れー」参加報告
平成30年1月6日	人権に関する現地学習会	全教職員 (特に新入教職員の 参加奨励)	学外(生野コリアタウン)での人権学習
平成30年2月1日	局内会議 (出張報告)	職員(管理職)	研究会「芝浦工業大学の大学改革における実船とマネジメント」参加報告
平成30年2月15日	局内会議 (出張報告)	職員(管理職)	セミナー「なぜ、働き方改革の実感がわからないのか～進め方に悩む推進者が知っておきたいこと～」参加報告
平成30年2月21日	教職員向け講習会	全教職員	「合理的配慮の概要」、「配慮願いについて」、「ケース紹介」、「集団守秘義務」、「グループワーク(情報共有)」
平成30年3月14日	2017年度地域協働センター活動報告会	全教職員	2017年度の活動内容について報告



### (3) 自己点検・評価等に関する事項

#### ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

##### I. 国際教養学部設置の趣旨

大阪国際大学の建学の精神である「全人教育」と建学の理念である「礼節を重んじ世界に通じる心豊かな人間の育成」を具現化し、単なる知識や能力の獲得だけではなく、深い人間理解に根ざした共存と共生、幅広い視野と豊かな教養を備えた国際人を育てることを眼目とした学部として、新たに平成27年4月から「国際教養学部」を開設し、その中に「国際コミュニケーション学科」並びに「国際観光学科」の二学科を設置した。

##### II. 国際教養学部の目的

平成19年4月、大阪国際大学に国際コミュニケーション学部が開設された。その後7年あまりが経過し、その間にも、国際化は予想をはるかに超えて進行している。当初国際コミュニケーション学部が目指した、国籍を異にする人々との良好な関係、文化を異にする人々との共存、共生に対する深い認識や理解は、これからの国際社会を生きる者にとって、欠くことのできないものとなっている。今では、ビジネスのあらゆる場面においても、他者とのコミュニケーション、国際関係の理解、異文化に関する理解・把握を踏まえた、実践的な能力獲得の必要性が飛躍的に増大している。このような社会情勢を受けて、より深い教育・研究環境を整備し、国際教養学部を設置することとした。

なお、高度な英語能力とプレゼンテーションの養成と異文化理解と英語世界の理解をさせ、英語教師を養成するために、英語教職課程を設置することとした。そこでは、様々な科目群の中から、英語教職関連科目を中心に、教師のための実践的な知識・技能の修得に向け、国際コミュニケーション学科の中に英語教職課程を設置することとし、課程認定を得た。

##### III. 国際コミュニケーション学科の目的

国際コミュニケーション学科の目的は、英語や中国語をはじめ外国語によるコミュニケーション能力、国際関係・国際金融など国際学に関する理解力と、流通・マーケティングに関する知識と能力を通じて、国際的なビジネス環境に適応できる、知識と理解力を身につけた人材を養成することである。

国際コミュニケーション学科において展開する教育研究分野は次の通りである。

- ① 専門的な英語の力と教育能力をはじめ、英語、中国語等の外国語によるコミュニケーションに関する分野
- ② 国際関係や国際ビジネスに関する分野
- ③ 中学校、高等学校英語教師養成に関する分野

##### IV. 国際コミュニケーション学科の目的の達成状況

上記の目的を達成するために、平成 27 年 4 月より、大阪国際大学国際教養学部は、教育研究活動を開始した。

平成 27 年度の入学者数は、大阪国際大学国際コミュニケーション学科の定員 70 名に対して、91 名であった。この学科は、社会的な要請にも合致している学科であるということがわかる。

その一方で、定員を超過することは教育の質確保という観点から改善すべきことである。しかしながら、それぞれの入試段階で合格者の歩留まり率を予測し難く、平成 28 年度の入試においては、かなり注意深く合格者数を絞ったが、それでも定員を超過し、90 名の入学者となった。

平成 29 年度は合格者の歩留率が昨年とも異なり、予想と異なったこともあり、92 名の入学者となった。さらに平成 30 年度の入学者も、91 名となった。今後は更に受験生の入試状況を見極め、より厳格に対処し、適正な定員を確保するように努めたい。

## V. 総括評価、所見

平成 27 年度より各年度の当初における、学内及び学外オリエンテーションなどにおける学生の勉学に対する姿勢などは、遅刻や休む者も殆どなく、熱心な姿勢が感じられた。

平成 27 年度より、新カリキュラムなどに沿った授業を展開し、今年度（平成 30 年度）で 4 年次までの新カリキュラム授業がすべて予定通り開講され、順調に推進させることができているということが言える。

カリキュラムなどに沿った授業は、予定通り開始することができたが、30 年度の情報系および語学系、異文化理解などの授業履修登録者は昨年度より増加し適正受講者数を超えたため、授業の人数制限ルールに従いクラスの人数制限を行った。正規開講されている授業のほかに、語学、とりわけ英語の高い運用能力を身に付けようとする学生が増え、その熱意に応えるべく教員が授業時間外で個別対応の場を設け、さらなる学生対応を行っている。

平成 30 年度の入学生においては、教職及びその他の資格取得を目指す学生が多く、それらの資格取得希望の学生、とりわけ教職取得希望の学生に関しては、オリエンテーションなどにおいて、履修指導を徹底させた。カリキュラムツリーなどによる履修指導、英語及び中国語インテンシブの授業の取り方などの指導も行うことができた。

平成 30 年度の入試段階において、中国語インテンシブ希望者が 38 名に達し、例年よりかなりの増加となった。これは日本と中国との人的交流や経済面でのつながりが緊密になったという外部要因のほかに、本学部の中国語インテンシブにおける中・長期交換留学支援制度などの優位性が高校生に浸透したためと考えられる。平成 30 年の現時点では、基礎教育のみならず、当該の専門分野のカリキュラムなど、課程は十分に履行できている。

国 際 教 養 学 部

国 際 観 光 学 科

# 1 調査対象大学等の概要等

## 1 調査対象大学等の概要等

### (1) 設置者

学校法人 大阪国際学園

### (2) 大学名

大阪国際大学

### (3) 大学の位置

〒570-8555  
大阪府守口市藤田町6丁目21番57号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

### (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(オクダ ゴロウ) 奥田 吾朗 (平成7年7月)		
学長	(ミヤモト イクオ) 宮本 郁夫 (平成26年4月)		
学部長	(サシマ タカシ) 佐島 隆 (平成27年4月)		
学科長等	(オゼキ エリノ) 小瀬木 えりの (平成27年4月)	(サトウ シロウ) 佐藤 史郎 (平成29年11月)	健康上の理由のため。 平成29年11月1日(30)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。  
(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)  
平成30年度に報告する内容 → (30)
- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
  - ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
  - ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。  
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。  
 ・ 様式は, 平成27年度開設の4年制の学科の場合(平成30年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	收容定員	
国際教養学部 国際観光学科 学士(国際教養学)	文学関係 経済学関係 社会学・社会 福祉学関係	4年	70人	— 年次人	280人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。  
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。  
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	70 ( — ) [ 5 ]	—	70 ( — ) [ 12 ]	—	70 ( — ) [ 5 ]	—	70 ( — ) [ 5 ]	—	1.12 倍			
志願者数	90 ( — ) [ 13 ]	— ( — ) [ — ]	115 ( — ) [ 21 ]	— ( — ) [ — ]	238 ( 6 ) [ 15 ]	— ( — ) [ — ]	209 ( 5 ) [ 25 ]	— ( — ) [ — ]				
受験者数	86 ( — ) [ 13 ]	— ( — ) [ — ]	114 ( — ) [ 21 ]	— ( — ) [ — ]	225 ( 6 ) [ 13 ]	— ( — ) [ — ]	199 ( 4 ) [ 21 ]	— ( — ) [ — ]				
合格者数	84 ( — ) [ 12 ]	— ( — ) [ — ]	98 ( — ) [ 8 ]	— ( — ) [ — ]	173 ( 5 ) [ 8 ]	— ( — ) [ — ]	92 ( 1 ) [ 3 ]	— ( — ) [ — ]				
B 入学者数	63 ( — ) [ 9 ]	— ( — ) [ — ]	77 ( — ) [ 7 ]	— ( — ) [ — ]	89 ( 5 ) [ 8 ]	— ( — ) [ — ]	87 ( 1 ) [ 3 ]	— ( — ) [ — ]				
入学定員超過率 B/A	0.90		1.10		1.27		1.24					

- (注) ・ 数字は, 平成30年5月1日現在の数字を記入してください。  
 ・ ( )内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (( ))書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「—」を記入してください。  
 ・ [ ]内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。  
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。  
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「—」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。  
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。  
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		備 考		
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
1年次	[ 9 ] ( - ) 63	[ - ] ( - ) -	[ 7 ] ( - ) 77	[ - ] ( - ) -	[ 8 ] ( - ) 89	[ - ] ( - ) -	[ 3 ] ( - ) 87	[ - ] ( - ) -	2年次にグローバルビジネス学部からの転学部生1名、人間科学部からの転学部生1名を含む。(28)		
2年次	/		[ 9 ] ( - ) 62	[ - ] ( - ) -	[ 7 ] ( - ) 73	[ - ] ( - ) -	[ 8 ] ( - ) 87	[ - ] ( - ) -	3年次に国際コミュニケーション学科からの転学科生3名を含む(29)		
3年次			/		/		[ 8 ] ( - ) 66	[ - ] ( - ) -	[ 7 ] ( - ) 71	[ - ] ( - ) -	3年次生に編入生5名(うち留学生3名)を含む(29)
4年次							/		/		[ 8 ] ( - ) 61
計			[ 9 ] ( - ) 63	[ 16 ] ( - ) 139	[ 23 ] ( - ) 228	[ 26 ] ( - ) 306					

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
  - ・ ( )内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成27年度	63 人	3 人	平成27年度	3 人	0 人	他の教育機関への入学・転学(2人)、就学意欲の低下(1人)
平成28年度	139 人	8 人	平成27年度	4 人	2 人	就職(2人)、その他(1人)、転学部(1人)
			平成28年度	4 人	0 人	就職(2人)、除籍(1人)、その他(1人)
平成29年度	228 人	10 人	平成27年度	5 人	0 人	就職(2人)、除籍(2人)、その他(1人)
			平成28年度	3 人	0 人	就職(1人)、除籍(2人)
			平成29年度	2 人	0 人	その他(2人)
平成30年度	306 人	0 人	平成27年度	0 人	0 人	
			平成28年度	0 人	0 人	
			平成29年度	0 人	0 人	
			平成30年度	0 人	0 人	
合 計	736 人	21 人				

(注)・数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含まれていない学生については記入しないでください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成27年度】

$$\frac{\text{平成27年度の退学者数(a)}}{\text{平成27年度の在学者数(b)}} = \frac{3}{63} = \boxed{4.76} \%$$

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{8}{139} = \boxed{5.75} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{10}{228} = \boxed{4.38} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{306} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

## 2 授業科目の概要

## 2 授業科目の概要

<国際教養学部 国際観光学科>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎教育科目	文化人類学	2前		2		1						
	ジェンダー論	1後		2								1
	差別と人権	1前		2								1
	人権教育論	2前		2								1
	社会学	1前		2								1
	宗教学	2後		2								1
	政治学入門	1後		2				1				
	法学入門	1前		2								1
	暮らしのなかの憲法	1後		2								1
	情報社会論	2前		2								1
	人間学	1後		2								1
	心理学	1前		2								1
	人間と環境	2後		2								1
	人間とスポーツ	3前		2								1
	ホース・アシステッドセラピー概論	2前・集中		2								1
	英語世界のことばと文化	2前		2								1
	経営学概論	1前		2								1
	企業経営論	1後		2								1
	グローバルビジネス基礎	2前		2								1
	スタディアブロードⅠ	1・2・3・4		2			1					
	スタディアブロードⅡ	1・2・3・4		2			1					
	スタディアブロードⅢ	1・2・3・4		2			1					
	グローバル理解Ⅰ	1前		1								2
	グローバル理解Ⅱ	1前		1								2
	グローバル理解Ⅲ	1前		1								2
	国際学入門	2前		2				1	1			
	データ処理法	2前		2								1
	フィールド調査法	2後		2				1				
	世界の地理	1前		2				1				
	世界の歴史	1後		2								1
アジアの歴史と文化Ⅰ(東アジア)	1前		2								1	
アジアの歴史と文化Ⅱ(東南アジア)	1後		2			1						
アジアの現代社会	1前		2					1				
アメリカの歴史と文化	1後		2								1	
アメリカの現代社会	1前		2								1	
ヨーロッパの歴史と文化	1後		2								1	
ヨーロッパの現代社会	1前		2								1	
中東の現代社会	2前		2								1	
アフリカの現代社会	2後		2								1	
コンピュータ基礎演習Ⅰ	1前		1								2	
コンピュータ基礎演習Ⅱ	1前		1								2	
コンピュータ基礎演習Ⅲ	1後		1								2	
コンピュータ基礎演習Ⅳ	1後		1								2	
コンピュータ応用演習Ⅰ	2前		1								1	
コンピュータ応用演習Ⅱ	2後		1								1	
情報処理のしくみⅠ	1後		2								1	
情報処理のしくみⅡ	2前		2								1	

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎教育科目	文化人類学	2前		2		1						
	ジェンダー論	1後		2								1
	差別と人権	1前		2								1
	人権教育論	2前		2								1
	社会学	1前		2								1
	宗教学	2後		2								1
	政治学入門	1後		2				1				
	法学入門	1前		2								1
	暮らしのなかの憲法	1後		2								1
	情報社会論	2前		2								1
	人間学	1後		2								1
	心理学	1前		2								1
	人間と環境	2後		2								1
	人間とスポーツ	3前		2								1
	ホース・アシステッドセラピー概論	2前・集中		2								1
	英語世界のことばと文化	2前		2								1
	経営学概論	1前		2								1
	企業経営論	1後		2								1
	グローバルビジネス基礎	2前		2								1
	スタディアブロードⅠ	1・2・3・4		2			1					
	スタディアブロードⅡ	1・2・3・4		2			1					
	スタディアブロードⅢ	1・2・3・4		2			1					
	グローバル理解Ⅰ	1前		1								2
	グローバル理解Ⅱ	1前		1								2
	グローバル理解Ⅲ	1前		1								2
	国際学入門	2前		2					2			
	データ処理法	2前		2				1				
	フィールド調査法	2後		2					1			
	世界の地理	1前		2					1			
	世界の歴史	1後		2								1
アジアの歴史と文化Ⅰ(東アジア)	1前		2								1	
アジアの歴史と文化Ⅱ(東南アジア)	1後		2			1					1	
アジアの現代社会	1前		2								1	
アメリカの歴史と文化	1後		2								1	
アメリカの現代社会	1前		2								1	
ヨーロッパの歴史と文化	1後		2								1	
ヨーロッパの現代社会	1前		2								1	
中東の現代社会	2前		2								1	
アフリカの現代社会	2後		2								1	
コンピュータ基礎演習Ⅰ	1前		1								4	
コンピュータ基礎演習Ⅱ	1前		1								3	
コンピュータ基礎演習Ⅲ	1後		1								4	
コンピュータ基礎演習Ⅳ	1後		1								3	
コンピュータ応用演習Ⅰ	2前		1								1	
コンピュータ応用演習Ⅱ	2後		1								1	
情報処理のしくみⅠ	1後		2				1				1	
情報処理のしくみⅡ	2前		2				1				1	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎教育科目	オーラルイングリッシュⅠ	1前	1			1					4
	オーラルイングリッシュⅡ	1後	1			1					4
	オーラルイングリッシュⅢ	2前		1							3
	オーラルイングリッシュⅣ	2後		1							3
	オーラルイングリッシュⅤ	3前		1		1					2
	オーラルイングリッシュⅥ	3後		1		1					2
	リスニングⅠ	1前		1							2
	リスニングⅡ	1後		1							2
	ライティングⅠ	2前		1							2
	ライティングⅡ	2後		1							2
	英語Ⅰ	1前	1								3
	英語Ⅱ	1後	1								3
	英語Ⅲ	2前		1							2
	英語Ⅳ	2後		1							2
	旅行英語	3前		1							3
	時事英語	3後		1							3
	中国語Ⅰ	1前		2							3
	中国語Ⅱ	1後		2							3
	韓国語Ⅰ	1前		2							2
	韓国語Ⅱ	1後		2							2
	インドネシア語Ⅰ	1前		2							1
	インドネシア語Ⅱ	1後		2							1
	スペイン語Ⅰ	1前		2							1
	スペイン語Ⅱ	1後		2							1
	日本語Ⅰa	1前		1							2
	日本語Ⅰb	1後		1							2
	日本語Ⅱa	1前		1							2
	日本語Ⅱb	1後		1							2
	日本語Ⅲa	1前		1							2
	日本語Ⅲb	1後		1							2
	日本語Ⅳa	1前		1		1					
	日本語Ⅳb	1後		1		1					
	日本語Ⅴa	1前		1							2
日本語Ⅴb	1後		1							2	
キャリアデザイン基礎演習	1前	1								2	
キャリアアップ基礎Ⅰ(数的処理)	2前		1							1	
キャリアアップ基礎Ⅱ(言語)	2後		1							1	
日本語表現Ⅰ(文章表現)	1後		1		1					1	
日本語表現Ⅱ(口頭表現)	2前		1		1					1	
ビジネスプレゼンテーション	2後		2							2	
インターンシップⅠ	2・3		2							1	
インターンシップⅡ	2・3・4		2							1	
グローバルインターンシップ	1・2・3・4		2		1					1	
ボランティア論	2後		2							1	
ボランティア活動	1・2・3・4		2		1					1	
教育特別演習	3前		1							1	

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎教育科目	オーラルイングリッシュⅠ	1前	1								6
	オーラルイングリッシュⅡ	1後	1								6
	オーラルイングリッシュⅢ	2前		1							3
	オーラルイングリッシュⅣ	2後		1							3
	オーラルイングリッシュⅤ	3前		1							3
	オーラルイングリッシュⅥ	3後		1							3
	リスニングⅠ	1前		1							4
	リスニングⅡ	1後		1							4
	ライティングⅠ	2前		1							2
	ライティングⅡ	2後		1							2
	英語Ⅰ	1前	1								4
	英語Ⅱ	1後	1								4
	英語Ⅲ	2前		1							3
	英語Ⅳ	2後		1							3
	旅行英語	3前		1							3
	時事英語	3後		1							3
	中国語Ⅰ	1前		2							5
	中国語Ⅱ	1後		2							6
	韓国語Ⅰ	1前		2							1
	韓国語Ⅱ	1後		2							1
	インドネシア語Ⅰ	1前		2							1
	インドネシア語Ⅱ	1後		2							1
	スペイン語Ⅰ	1前		2							1
	スペイン語Ⅱ	1後		2							1
	日本語Ⅰa	1前		1					1		
	日本語Ⅰb	1後		1					1		
	日本語Ⅱa	1前		1					1		
	日本語Ⅱb	1後		1					1		
	日本語Ⅲa	1前		1					1		
	日本語Ⅲb	1後		1					1		
	日本語Ⅳa	1前		1							1
	日本語Ⅳb	1後		1							1
	日本語Ⅴa	1前		1							1
日本語Ⅴb	1後		1							1	
キャリアデザイン基礎演習	1前	1								3	
キャリアアップ基礎Ⅰ(数的処理)	2前		1			1				2	
キャリアアップ基礎Ⅱ(言語)	2後		1							2	
日本語表現Ⅰ(文章表現)	1後		1		1					2	
日本語表現Ⅱ(口頭表現)	2前		1		1					2	
ビジネスプレゼンテーション	2後		2							2	
インターンシップⅠ	2・3		2							1	
インターンシップⅡ	2・3・4		2							1	
グローバルインターンシップ	1・2・3・4		2		1					1	
ボランティア論	2後		2							1	
ボランティア活動	1・2・3・4		2		1					1	
教育特別演習	3前		1							1	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部・学科	Four Skills in English I	1前		1								3
	Four Skills in English II	1後		1								3
	Four Skills in English III	2前		1								2
	Four Skills in English IV	2後		1								2
	New Grammar I	1前		1								2
	New Grammar II	1後		1								2
	ライティング応用 I	2前		1								2
	ライティング応用 II	2後		1								2
	リーディング応用 I	2前		1								2
	リーディング応用 II	2後		1								2
	英語プレゼンテーション I	2前		1								2
	英語プレゼンテーション II	2後		1								2
	日本語作文演習 I a	1前		2		1						1
	日本語作文演習 I b	1後		2		1						1
	日本語作文演習 II a	1前		2								1
	日本語作文演習 II b	1後		2								1
	日本語プレゼンテーション I a	1前		2								2
	日本語プレゼンテーション I b	1後		2								2
	日本語文献講読a	1前		2								2
	日本語文献講読b	1後		2								2
	アカデミック日本語a	2前		2								1
	アカデミック日本語b	2後		2								1
	日本語プレゼンテーション II a	2前		2								1
	日本語プレゼンテーション II b	2後		2								1
	ビジネス日本語a	2前		2								1
	ビジネス日本語b	2後		2								1
	中国語Ⅲa	2前		1								3
	中国語Ⅲb	2後		1								1
	中国語Ⅳa	2前		1								3
	中国語Ⅳb	2後		1								1
	中国語Ⅴa	3前		1								1
	中国語Ⅴb	3後		1								1
	中国語Ⅵa	3前		1								1
	中国語Ⅵb	3後		1								1
	中日翻訳研究 I	3後		2								1
	中日翻訳研究 II	4前		2								1
	バーバルコミュニケーション	2前		2								1
	対照言語学 I	3前		2								1
	対照言語学 II	3後		2								1
	日本語学 I	2前		2		1						
日本語学 II	2後		2		1							
日本語学演習	3前		2								1	
観光資源	1前		2			1						
旅行業実務	1後		2			1						
観光英語	2前		2			1						
観光学概論	2後		2			1						
ホテル論	2前		2								1	
ホスピタリティ産業論	2後		2								1	
エアライン実務	2後		2			1						
インバウンドマーケティング論	2前		2		1							
ブライダル総論	3前		2			1						
イベント実務論	3前		2		1							
集客産業論	3前		2		1							
世界遺産ツーリズム	3後		2		1							
宿泊ビジネスマネジメント	3後		2								1	
文化プロデュース論	3前		2		1							
アートマネジメント論	3後		2			1						
地域振興論	4前		2		1							
環境・自然ツーリズム	4後		2		1							
通訳演習 I	4前		2								1	
通訳演習 II	4後		2								1	
English for Careers (Business Basic)	3前		1								1	
English for Careers (Tourism)	3後		1								1	
English for Careers (Commerce)	4前		1								1	
English for Careers (Correspondence)	4後		1								1	

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部・学科	Four Skills in English I	1前		1								3
	Four Skills in English II	1後		1								3
	Four Skills in English III	2前		1								2
	Four Skills in English IV	2後		1								2
	New Grammar I	1前		1								2
	New Grammar II	1後		1								2
	ライティング応用 I	2前		1								2
	ライティング応用 II	2後		1								2
	リーディング応用 I	2前		1								2
	リーディング応用 II	2後		1								2
	英語プレゼンテーション I	2前		1								2
	英語プレゼンテーション II	2後		1								2
	日本語作文演習 I a	1前		2						1		
	日本語作文演習 I b	1後		2						1		
	日本語作文演習 II a	1前		2						1		
	日本語作文演習 II b	1後		2						1		
	日本語プレゼンテーション I a	1前		2								1
	日本語プレゼンテーション I b	1後		2								1
	日本語文献講読a	1前		2						1		
	日本語文献講読b	1後		2						1		
	アカデミック日本語a	2前		2				1				
	アカデミック日本語b	2後		2				1				
	日本語プレゼンテーション II a	2前		2								1
	日本語プレゼンテーション II b	2後		2								1
	ビジネス日本語a	2前		2								1
	ビジネス日本語b	2後		2								1
	中国語Ⅲa	2前		1								3
	中国語Ⅲb	2後		1								1
	中国語Ⅳa	2前		1								3
	中国語Ⅳb	2後		1								1
	中国語Ⅴa	3前		1								1
	中国語Ⅴb	3後		1								1
	中国語Ⅵa	3前		1								1
	中国語Ⅵb	3後		1								1
	中日翻訳研究 I	3後		2								1
	中日翻訳研究 II	4前		2								1
	バーバルコミュニケーション	2前		2								1
	対照言語学 I	3前		2								1
	対照言語学 II	3後		2								1
	日本語学 I	2前		2				1				
日本語学 II	2後		2				1					
日本語学演習	3前		2								1	
観光資源	1前		2					1				
旅行業実務	1後		2					1				
観光英語	2前		2					1				
観光学概論	2後		2					1				
ホテル論	2前		2								1	
ホスピタリティ産業論	2後		2								1	
エアライン実務	2後		2						1			
インバウンドマーケティング論	2前		2						1			
ブライダル総論	3前		2						1			
イベント実務論	3前		2						1			
集客産業論	3前		2						1			
世界遺産ツーリズム	3後		2						1			
宿泊ビジネスマネジメント	3後		2						1			
文化プロデュース論	3前		2					1				
アートマネジメント論	3後		2						1			
地域振興論	4前		2						1			
環境・自然ツーリズム	4後		2						1			
通訳演習 I	4前		2								1	
通訳演習 II	4後		2								1	
English for Careers (Business Basic)	3前		1								1	
English for Careers (Tourism)	3後		1								1	
English for Careers (Commerce)	4前		1								1	
English for Careers (Correspondence)	4後		1								1	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
学部・学	中国の現代社会	1後		2							1
	国際政治学Ⅰ	2前		2				1			
	国際政治学Ⅱ	2後		2				1			
	日本外交論	3前		2				1			
	国際関係史	3後		2				1			
	グローバル・ガバナンス論	4前		2				1			
	開発経済学	3前		2			1				
	国際協力論	3後		2			1				
	国際社会学	2前		2							1
	比較社会論	2後		2			1				
	多文化社会論Ⅰ	2前		2							1
	多文化社会論Ⅱ	2後		2			1				
	経済学入門	1前		2							1
	マクロ経済学	2前		2			1				
	ミクロ経済学	2後		2			1				
	流通概論	2前		2							1
	グローバルビジネス戦略	2後		2							1
	貿易実務	3前		2							1
	貿易実務演習	3後		2							1
	マーケティング基礎	1前		2							1
	マーケティング戦略	1後		2							1
	インターネットビジネス	2前		2							1
	インターネットマーケティング	2後		2							1
	ビジネスマネジメントⅠ	3前		2							1
	ビジネスマネジメントⅡ	3後		2							1
	国際金融論	3後		2			1				
	アジア経済	3前		2			1				
国際経済学Ⅰ	3前		2			1					
国際経済学Ⅱ	3後		2			1					
異文化コミュニケーション	1前		2		1						
日本史概説	1前		2		1						
現代日本の生活文化	1前		2		1						
比較文化論	1後		2		1						
ノンバーバルコミュニケーション	1後		2		1						
イスラーム文化圏の歴史と文化	2前		2		1						
国際社会と日本文化(思想・宗教)	2後		2							1	
日本美術史	2前		2			1					
芸術学	2後		2			1					
日本文化史	2前		2							1	
民俗学	2後		2		1						
文化人類学特論Ⅰ	3前		2		1						
文化人類学特論Ⅱ	3後		2		1						
日本文化議説	3前		2							1	
考古学	3後		2		1						
異文化スタディーズ演習Ⅰ	4前		2							1	
異文化スタディーズ演習Ⅱ	4後		2		1						
博物館概論	2前		2		1						
博物館教育論	2後		2		1						
博物館資料論	2後		2			1					
博物館情報・メディア論	2後		2			1					
博物館展示論	3前		2			1					
博物館資料保存論	3前		2			1					
博物館経営論	3前		2		1						
生涯学習概論	3後		2		1						
博物館実習研究(学内)	4通		2		1	1					
博物館実習(学外)	4集中		1		1	1					
セミナーⅠa	1前	2			3	1	1				
セミナーⅠb	1後	2			3	1	1				
セミナーⅡa	2前	2			2	2					
セミナーⅡb	2後	2			2	2					
セミナーⅢa	3前	2			5	3	1				
セミナーⅢb	3後	2			5	3	1				
セミナーⅣ(卒業研究を含む)	4通	6			5	3	1				

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
学部・学	中国の現代社会	1後		2							1
	国際政治学Ⅰ	2前		2				1			
	国際政治学Ⅱ	2後		2							1
	日本外交論	3前		2				1			
	国際関係史	3後		2							1
	グローバル・ガバナンス論	4前		2				1			
	開発経済学	3前		2			1				
	国際協力論	3後		2			1				
	国際社会学	2前		2							1
	比較社会論	2後		2							1
	多文化社会論Ⅰ	2前		2							1
	多文化社会論Ⅱ	2後		2			1				
	経済学入門	1前		2					1		
	マクロ経済学	2前		2			1				
	ミクロ経済学	2後		2			1				
	流通概論	2前		2							1
	グローバルビジネス戦略	2後		2							1
	貿易実務	3前		2							1
	貿易実務演習	3後		2							1
	マーケティング基礎	1前		2							1
	マーケティング戦略	1後		2							1
	インターネットビジネス	2前		2							1
	インターネットマーケティング	2後		2							1
	ビジネスマネジメントⅠ	3前		2							1
	ビジネスマネジメントⅡ	3後		2							1
	国際金融論	3後		2			1				
	アジア経済	3前		2			1				
国際経済学Ⅰ	3前		2			1					
国際経済学Ⅱ	3後		2			1					
異文化コミュニケーション	1前		2		1						
日本史概説	1前		2		1						
現代日本の生活文化	1前		2		1						
比較文化論	1後		2		1						
ノンバーバルコミュニケーション	1後		2							1	
イスラーム文化圏の歴史と文化	2前		2			1					
国際社会と日本文化(思想・宗教)	2後		2							1	
日本美術史	2前		2				1				
芸術学	2後		2				1				
日本文化史	2前		2							1	
民俗学	2後		2		1						
文化人類学特論Ⅰ	3前		2		1						
文化人類学特論Ⅱ	3後		2		1					1	
日本文化議説	3前		2							1	
考古学	3後		2		1						
異文化スタディーズ演習Ⅰ	4前		2							1	
異文化スタディーズ演習Ⅱ	4後		2							1	
博物館概論	2前		2		1						
博物館教育論	2後		2		1						
博物館資料論	2後		2			1					
博物館情報・メディア論	2後		2			1					
博物館展示論	3前		2			1					
博物館資料保存論	3前		2			1					
博物館経営論	3前		2		1						
生涯学習概論	3後		2		1						
博物館実習研究(学内)	4通		2		1	1					
博物館実習(学外)	4集中		1		1	1					
セミナーⅠa	1前	2			3	2	1				
セミナーⅠb	1後	2			3	2	1				
セミナーⅡa	2前	2			2	3	1				
セミナーⅡb	2後	2			2	3	1				
セミナーⅢa	3前	2			4	5					
セミナーⅢb	3後	2			4	5					
セミナーⅣ(卒業研究を含む)	4通	6			4	5					

【平成27年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎教育科目	文化人類学	2前		2		1						
	ジェンダー論	1後		2								1
	差別と人権	1前		2								1
	人権教育論	2前		2								1
	社会学	1前		2								1
	宗教学	2後		2								1
	政治学入門	1後		2				1				
	法学入門	1前		2								1
	暮らしのなかの憲法	1後		2								1
	情報社会論	2前		2								1
	人間学	1後		2								1
	心理学	1前		2								1
	人間と環境	2後		2								1
	人間とスポーツ	3前		2								1
	ホース・アシステッドセラピー概論	2前・集中		2								1
	英語世界のことばと文化	2前		2								1
	経営学概論	1前		2								1
	企業経営論	1後		2								1
	グローバルビジネス基礎	2前		2								1
	スタディアブロードⅠ	1・2・3・4		2			1					
	スタディアブロードⅡ	1・2・3・4		2			1					
	スタディアブロードⅢ	1・2・3・4		2			1					
	グローバル理解Ⅰ	1前		1								2
	グローバル理解Ⅱ	1前		1								2
	グローバル理解Ⅲ	1前		1								2
	国際学入門	2前		2			1	1				
	データ処理法	2前		2								1
	フィールド調査法	2後		2			1					
	世界の地理	1前		2			1					
	世界の歴史	1後		2								1
	アジアの歴史と文化Ⅰ(東アジア)	1前		2								1
	アジアの歴史と文化Ⅱ(東南アジア)	1後		2			1					
アジアの現代社会	1前		2				1					
アメリカの歴史と文化	1後		2								1	
アメリカの現代社会	1前		2								1	
ヨーロッパの歴史と文化	1後		2								1	
ヨーロッパの現代社会	1前		2								1	
中東の現代社会	2前		2								1	
アフリカの現代社会	2後		2								1	
コンピュータ基礎演習Ⅰ	1前		1								4	
コンピュータ基礎演習Ⅱ	1前		1								3	
コンピュータ基礎演習Ⅲ	1後		1								4	
コンピュータ基礎演習Ⅳ	1後		1								3	
コンピュータ応用演習Ⅰ	2前		1								1	
コンピュータ応用演習Ⅱ	2後		1								1	
情報処理のしくみⅠ	1後		2								2	
情報処理のしくみⅡ	2前		2								2	

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎教育科目	文化人類学	2前		2		1						
	ジェンダー論	1後		2								1
	差別と人権	1前		2								1
	人権教育論	2前		2								1
	社会学	1前		2								1
	宗教学	2後		2								1
	政治学入門	1後		2				1				
	法学入門	1前		2								1
	暮らしのなかの憲法	1後		2								1
	情報社会論	2前		2								1
	人間学	1後		2								1
	心理学	1前		2								1
	人間と環境	2後		2								1
	人間とスポーツ	3前		2								1
	ホース・アシステッドセラピー概論	2前・集中		2								1
	英語世界のことばと文化	2前		2								1
	経営学概論	1前		2								1
	企業経営論	1後		2								1
	グローバルビジネス基礎	2前		2								1
	スタディアブロードⅠ	1・2・3・4		2			1					
	スタディアブロードⅡ	1・2・3・4		2			1					
	スタディアブロードⅢ	1・2・3・4		2			1					
	グローバル理解Ⅰ	1前		1								2
	グローバル理解Ⅱ	1前		1								2
	グローバル理解Ⅲ	1前		1								2
	国際学入門	2前		2				2				
	データ処理法	2前		2								1
	フィールド調査法	2後		2			1					
	世界の地理	1前		2			1					
	世界の歴史	1後		2								1
	アジアの歴史と文化Ⅰ(東アジア)	1前		2								1
	アジアの歴史と文化Ⅱ(東南アジア)	1後		2			1					
アジアの現代社会	1前		2				1					
アメリカの歴史と文化	1後		2								1	
アメリカの現代社会	1前		2								1	
ヨーロッパの歴史と文化	1後		2								1	
ヨーロッパの現代社会	1前		2								1	
中東の現代社会	2前		2								1	
アフリカの現代社会	2後		2								1	
コンピュータ基礎演習Ⅰ	1前		1								4	
コンピュータ基礎演習Ⅱ	1前		1								3	
コンピュータ基礎演習Ⅲ	1後		1								4	
コンピュータ基礎演習Ⅳ	1後		1								3	
コンピュータ応用演習Ⅰ	2前		1								1	
コンピュータ応用演習Ⅱ	2後		1								1	
情報処理のしくみⅠ	1後		2								2	
情報処理のしくみⅡ	2前		2								2	

【平成27年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎教育科目	オーラルイングリッシュⅠ	1前	1			1					4
	オーラルイングリッシュⅡ	1後	1			1					4
	オーラルイングリッシュⅢ	2前		1							3
	オーラルイングリッシュⅣ	2後		1							3
	オーラルイングリッシュⅤ	3前		1		1					2
	オーラルイングリッシュⅥ	3後		1		1					2
	リスニングⅠ	1前		1							4
	リスニングⅡ	1後		1							4
	ライティングⅠ	2前		1							2
	ライティングⅡ	2後		1							2
	英語Ⅰ	1前	1								4
	英語Ⅱ	1後	1								4
	英語Ⅲ	2前		1							3
	英語Ⅳ	2後		1							3
	旅行英語	3前		1							3
	時事英語	3後		1							3
	中国語Ⅰ	1前		2							5
	中国語Ⅱ	1後		2							6
	韓国語Ⅰ	1前		2							2
	韓国語Ⅱ	1後		2							2
	インドネシア語Ⅰ	1前		2							1
	インドネシア語Ⅱ	1後		2							1
	スペイン語Ⅰ	1前		2							1
	スペイン語Ⅱ	1後		2							1
	日本語Ⅰa	1前		1							2
	日本語Ⅰb	1後		1							2
	日本語Ⅱa	1前		1							2
	日本語Ⅱb	1後		1							2
	日本語Ⅲa	1前		1							2
	日本語Ⅲb	1後		1							2
日本語Ⅳa	1前		1		1					1	
日本語Ⅳb	1後		1		1					1	
日本語Ⅴa	1前		1							2	
日本語Ⅴb	1後		1							2	
キャリアデザイン基礎演習	1前	1								2	
キャリアアップ基礎Ⅰ(数的処理)	2前		1							1	
キャリアアップ基礎Ⅱ(言語)	2後		1							1	
日本語表現Ⅰ(文章表現)	1後		1		1					1	
日本語表現Ⅱ(口頭表現)	2前		1		1					1	
ビジネスプレゼンテーション	2後		2							2	
インターンシップⅠ	2・3		2							1	
インターンシップⅡ	2・3・4		2							1	
グローバルインターンシップ	1・2・3・4		2		1					1	
ボランティア論	2後		2							1	
ボランティア活動	1・2・3・4		2		1					1	
教育特別演習	3前		1							1	

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎教育科目	オーラルイングリッシュⅠ	1前	1			1					5
	オーラルイングリッシュⅡ	1後	1			1					5
	オーラルイングリッシュⅢ	2前		1							3
	オーラルイングリッシュⅣ	2後		1							3
	オーラルイングリッシュⅤ	3前		1		1					2
	オーラルイングリッシュⅥ	3後		1		1					2
	リスニングⅠ	1前		1							4
	リスニングⅡ	1後		1							4
	ライティングⅠ	2前		1							2
	ライティングⅡ	2後		1							2
	英語Ⅰ	1前	1								4
	英語Ⅱ	1後	1								4
	英語Ⅲ	2前		1							3
	英語Ⅳ	2後		1							3
	旅行英語	3前		1							3
	時事英語	3後		1							3
	中国語Ⅰ	1前		2							5
	中国語Ⅱ	1後		2							6
	韓国語Ⅰ	1前		2							1
	韓国語Ⅱ	1後		2							1
	インドネシア語Ⅰ	1前		2							1
	インドネシア語Ⅱ	1後		2							1
	スペイン語Ⅰ	1前		2							1
	スペイン語Ⅱ	1後		2							1
	日本語Ⅰa	1前		1					1		1
	日本語Ⅰb	1後		1					1		1
	日本語Ⅱa	1前		1					1		2
	日本語Ⅱb	1後		1					1		2
	日本語Ⅲa	1前		1					1		2
	日本語Ⅲb	1後		1					1		2
日本語Ⅳa	1前		1		1					2	
日本語Ⅳb	1後		1		1					2	
日本語Ⅴa	1前		1							2	
日本語Ⅴb	1後		1							2	
キャリアデザイン基礎演習	1前	1								3	
キャリアアップ基礎Ⅰ(数的処理)	2前		1							3	
キャリアアップ基礎Ⅱ(言語)	2後		1							1	
日本語表現Ⅰ(文章表現)	1後		1		1					1	
日本語表現Ⅱ(口頭表現)	2前		1		1					1	
ビジネスプレゼンテーション	2後		2							2	
インターンシップⅠ	2・3		2							1	
インターンシップⅡ	2・3・4		2							1	
グローバルインターンシップ	1・2・3・4		2		1					1	
ボランティア論	2後		2							1	
ボランティア活動	1・2・3・4		2		1					1	
教育特別演習	3前		1							1	

【平成27年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部・学科	Four Skills in English I	1前		1								3
	Four Skills in English II	1後		1								3
	Four Skills in English III	2前		1								2
	Four Skills in English IV	2後		1								2
	New Grammar I	1前		1								2
	New Grammar II	1後		1								2
	ライティング応用 I	2前		1								2
	ライティング応用 II	2後		1								2
	リーディング応用 I	2前		1								2
	リーディング応用 II	2後		1								2
	英語プレゼンテーション I	2前		1								2
	英語プレゼンテーション II	2後		1								2
	日本語作文演習 I a	1前		2								1
	日本語作文演習 I b	1後		2								1
	日本語作文演習 II a	1前		2		1						1
	日本語作文演習 II b	1後		2		1						1
	日本語プレゼンテーション I a	1前		2								2
	日本語プレゼンテーション I b	1後		2								2
	日本語文献講読a	1前		2								2
	日本語文献講読b	1後		2								2
	アカデミック日本語a	2前		2								1
	アカデミック日本語b	2後		2								1
	日本語プレゼンテーション II a	2前		2								1
	日本語プレゼンテーション II b	2後		2								1
	ビジネス日本語a	2前		2								1
	ビジネス日本語b	2後		2								1
	中国語Ⅲa	2前		1								3
	中国語Ⅲb	2後		1								1
	中国語Ⅳa	2前		1								3
	中国語Ⅳb	2後		1								1
	中国語Ⅴa	3前		1								1
	中国語Ⅴb	3後		1								1
	中国語Ⅵa	3前		1								1
	中国語Ⅵb	3後		1								1
	中日翻訳研究 I	3後		2								1
	中日翻訳研究 II	4前		2								1
	バーバルコミュニケーション	2前		2								1
	対照言語学 I	3前		2								1
	対照言語学 II	3後		2								1
	日本語学 I	2前		2		1						
	日本語学 II	2後		2		1						
	日本語学演習	3前		2								1
	観光資源	1前		2			1					
	旅行業実務	1後		2			1					
	観光英語	2前		2			1					
	観光学概論	2後		2			1					
	ホテル論	2前		2								1
ホスピタリティ産業論	2後		2								1	
エアライン実務	2後		2			1						
インバウンドマーケティング論	2前		2		1							
ブライダル総論	3前		2			1						
イベント実務論	3前		2		1							
集客産業論	3前		2		1							
世界遺産ツーリズム	3後		2		1							
宿泊ビジネスマネジメント	3後		2								1	
文化プロデュース論	3前		2		1							
アートマネジメント論	3後		2			1						
地域振興論	4前		2		1							
環境・自然ツーリズム	4後		2		1							
通訳演習 I	4前		2								1	
通訳演習 II	4後		2								1	
English for Careers (Business Basic)	3前		1								1	
English for Careers (Tourism)	3後		1								1	
English for Careers (Commerce)	4前		1								1	
English for Careers (Correspondence)	4後		1								1	

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部・学科	Four Skills in English I	1前		1								3
	Four Skills in English II	1後		1								3
	Four Skills in English III	2前		1								2
	Four Skills in English IV	2後		1								2
	New Grammar I	1前		1								2
	New Grammar II	1後		1								2
	ライティング応用 I	2前		1								2
	ライティング応用 II	2後		1								2
	リーディング応用 I	2前		1								2
	リーディング応用 II	2後		1								2
	英語プレゼンテーション I	2前		1								2
	英語プレゼンテーション II	2後		1								2
	日本語作文演習 I a	1前		2								2
	日本語作文演習 I b	1後		2								2
	日本語作文演習 II a	1前		2					1			2
	日本語作文演習 II b	1後		2					1			2
	日本語プレゼンテーション I a	1前		2								2
	日本語プレゼンテーション I b	1後		2								2
	日本語文献講読a	1前		2					1			2
	日本語文献講読b	1後		2					1			2
	アカデミック日本語a	2前		2								1
	アカデミック日本語b	2後		2								1
	日本語プレゼンテーション II a	2前		2								1
	日本語プレゼンテーション II b	2後		2								1
	ビジネス日本語a	2前		2								1
	ビジネス日本語b	2後		2								1
	中国語Ⅲa	2前		1								3
	中国語Ⅲb	2後		1								1
	中国語Ⅳa	2前		1								3
	中国語Ⅳb	2後		1								1
	中国語Ⅴa	3前		1								1
	中国語Ⅴb	3後		1								1
	中国語Ⅵa	3前		1								1
	中国語Ⅵb	3後		1								1
	中日翻訳研究 I	3後		2								1
	中日翻訳研究 II	4前		2								1
	バーバルコミュニケーション	2前		2								1
	対照言語学 I	3前		2								1
	対照言語学 II	3後		2								1
	日本語学 I	2前		2								1
	日本語学 II	2後		2								1
	日本語学演習	3前		2								1
	観光資源	1前		2			1					
	旅行業実務	1後		2			1					
	観光英語	2前		2			1					
	観光学概論	2後		2			1					
	ホテル論	2前		2								1
ホスピタリティ産業論	2後		2								1	
エアライン実務	2後		2					1				
インバウンドマーケティング論	2前		2					1				
ブライダル総論	3前		2					1				
イベント実務論	3前		2					1				
集客産業論	3前		2					1				
世界遺産ツーリズム	3後		2					1				
宿泊ビジネスマネジメント	3後		2								1	
文化プロデュース論	3前		2					1				
アートマネジメント論	3後		2					1				
地域振興論	4前		2					1				
環境・自然ツーリズム	4後		2					1				
通訳演習 I	4前		2								1	
通訳演習 II	4後		2								1	
English for Careers (Business Basic)	3前		1								1	
English for Careers (Tourism)	3後		1								1	
English for Careers (Commerce)	4前		1								1	
English for Careers (Correspondence)	4後		1								1	

【平成27年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部・学科学科目	中国の現代社会	1後		2								1
	国際政治学 I	2前		2				1				
	国際政治学 II	2後		2				1				
	日本外交論	3前		2				1				
	国際関係史	3後		2				1				
	グローバル・ガバナンス論	4前		2				1				
	開発経済学	3前		2			1					
	国際協力論	3後		2			1					
	国際社会学	2前		2								1
	比較社会論	2後		2				1				
	多文化社会論 I	2前		2								1
	多文化社会論 II	2後		2				1				
	経済学入門	1前		2			1					
	マクロ経済学	2前		2			1					
	ミクロ経済学	2後		2			1					
	流通概論	2前		2								1
	グローバルビジネス戦略	2後		2								1
	貿易実務	3前		2								1
	貿易実務演習	3後		2								1
	マーケティング基礎	1前		2								1
	マーケティング戦略	1後		2								1
	インターネットビジネス	2前		2								1
	インターネットマーケティング	2後		2								1
	ビジネスマネジメント I	3前		2								1
	ビジネスマネジメント II	3後		2								1
	国際金融論	3後		2			1					
アジア経済	3前		2			1						
国際経済学 I	3前		2			1						
国際経済学 II	3後		2			1						
異文化コミュニケーション	1前		2			1						
日本史概説	1前		2			1						
現代日本の生活文化	1前		2			1						
比較文化論	1後		2			1						
ノンバーバルコミュニケーション	1後		2								1	
イスラーム文化圏の歴史と文化	2前		2			1						
国際社会と日本文化(思想・宗教)	2後		2								1	
日本美術史	2前		2				1					
芸術学	2後		2				1					
日本文化史	2前		2								1	
民俗学	2後		2			1						
文化人類学特論 I	3前		2			1						
文化人類学特論 II	3後		2			1						
日本文化議説	3前		2								1	
考古学	3後		2			1						
異文化スタディーズ演習 I	4前		2								1	
異文化スタディーズ演習 II	4後		2			1						
博物館概論	2前		2			1						
博物館教育論	2後		2			1						
博物館資料論	2後		2				1					
博物館情報・メディア論	2後		2				1					
博物館展示論	3前		2				1					
博物館資料保存論	3前		2				1					
博物館経営論	3前		2			1						
生涯学習概論	3後		2			1						
博物館実習研究(学内)	4通		2			1	1					
博物館実習(学外)	4集中		1			1	1					
セミナー I a	1前	2				3	2	1				
セミナー I b	1後	2				3	2	1				
セミナー II a	2前	2				2	2					
セミナー II b	2後	2				2	2					
セミナー III a	3前	2				5	3	1				
セミナー III b	3後	2				5	3	1				
セミナー IV(卒業研究を含む)	4通	6				5	3	1				

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部・学科学科目	中国の現代社会	1後		2								1
	国際政治学 I	2前		2				1				
	国際政治学 II	2後		2				1				
	日本外交論	3前		2				1				
	国際関係史	3後		2				1				
	グローバル・ガバナンス論	4前		2				1				
	開発経済学	3前		2			1					
	国際協力論	3後		2			1					
	国際社会学	2前		2								1
	比較社会論	2後		2								1
	多文化社会論 I	2前		2								1
	多文化社会論 II	2後		2				1				
	経済学入門	1前		2			1					
	マクロ経済学	2前		2			1					
	ミクロ経済学	2後		2			1					
	流通概論	2前		2								1
	グローバルビジネス戦略	2後		2								1
	貿易実務	3前		2								1
	貿易実務演習	3後		2								1
	マーケティング基礎	1前		2								1
	マーケティング戦略	1後		2								1
	インターネットビジネス	2前		2								1
	インターネットマーケティング	2後		2								1
	ビジネスマネジメント I	3前		2								1
	ビジネスマネジメント II	3後		2								1
	国際金融論	3後		2			1					
アジア経済	3前		2			1						
国際経済学 I	3前		2			1						
国際経済学 II	3後		2			1						
異文化コミュニケーション	1前		2			1						
日本史概説	1前		2			1						
現代日本の生活文化	1前		2			1						
比較文化論	1後		2			1						
ノンバーバルコミュニケーション	1後		2								1	
イスラーム文化圏の歴史と文化	2前		2			1						
国際社会と日本文化(思想・宗教)	2後		2								1	
日本美術史	2前		2				1					
芸術学	2後		2				1					
日本文化史	2前		2								1	
民俗学	2後		2			1						
文化人類学特論 I	3前		2			1						
文化人類学特論 II	3後		2			1						
日本文化議説	3前		2								1	
考古学	3後		2			1						
異文化スタディーズ演習 I	4前		2								1	
異文化スタディーズ演習 II	4後		2			1						
博物館概論	2前		2			1						
博物館教育論	2後		2			1						
博物館資料論	2後		2				1					
博物館情報・メディア論	2後		2				1					
博物館展示論	3前		2				1					
博物館資料保存論	3前		2				1					
博物館経営論	3前		2			1						
生涯学習概論	3後		2			1						
博物館実習研究(学内)	4通		2			1	1					
博物館実習(学外)	4集中		1			1	1					
セミナー I a	1前	2				2	2	1				
セミナー I b	1後	2				2	2	1				
セミナー II a	2前	2				2	3	1				
セミナー II b	2後	2				2	3	1				
セミナー III a	3前	2				5	3	1				
セミナー III b	3後	2				5	3	1				
セミナー IV(卒業研究を含む)	4通	6				5	3	1				

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎教育科目	文化人類学	2前		2		1						
	ジェンダー論	1後		2								1
	差別と人権	1前		2								1
	人権教育論	2前		2								1
	社会学	1前		2								1
	宗教学	2後		2								1
	政治学入門	1後		2			1					
	法学入門	1前		2								1
	暮らしのなかの憲法	1後		2								1
	情報社会論	2前		2								1
	人間学	1後		2								1
	心理学	1前		2								1
	人間と環境	2後		2								1
	人間とスポーツ	3前		2								1
	ホース・アシステッドセラピー概論	2前・集中		2								1
	英語世界のことばと文化	2前		2								1
	経営学概論	1前		2								1
	企業経営論	1後		2								1
	グローバルビジネス基礎	2前		2								1
	スタディアブロードⅠ	1・2・3・4		2		1						
	スタディアブロードⅡ	1・2・3・4		2		1						
	スタディアブロードⅢ	1・2・3・4		2		1						
	グローバル理解Ⅰ	1前		1								2
	グローバル理解Ⅱ	1前		1								2
	グローバル理解Ⅲ	1前		1								2
	国際学入門	2前		2			2					
	データ処理法	2前		2								1
	フィールド調査法	2後		2			1					
	世界の地理	1前		2			1					
	世界の歴史	1後		2								1
	アジアの歴史と文化Ⅰ(東アジア)	1前		2								1
	アジアの歴史と文化Ⅱ(東南アジア)	1後		2		1						
	アジアの現代社会	1前		2			1					
	アメリカの歴史と文化	1後		2								1
	アメリカの現代社会	1前		2								1
	ヨーロッパの歴史と文化	1後		2								1
ヨーロッパの現代社会	1前		2								1	
中東の現代社会	2前		2								1	
アフリカの現代社会	2後		2								1	
コンピュータ基礎演習Ⅰ	1前		1								4	
コンピュータ基礎演習Ⅱ	1前		1								3	
コンピュータ基礎演習Ⅲ	1後		1								4	
コンピュータ基礎演習Ⅳ	1後		1								3	
コンピュータ応用演習Ⅰ	2前		1								1	
コンピュータ応用演習Ⅱ	2後		1								1	
情報処理のしくみⅠ	1後		2								2	
情報処理のしくみⅡ	2前		2								2	

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎教育科目	オーラルイングリッシュⅠ	1前	1				1					5
	オーラルイングリッシュⅡ	1後	1				1					5
	オーラルイングリッシュⅢ	2前		1								3
	オーラルイングリッシュⅣ	2後		1								3
	オーラルイングリッシュⅤ	3前		1			1					2
	オーラルイングリッシュⅥ	3後		1			1					2
	リスニングⅠ	1前		1								4
	リスニングⅡ	1後		1								4
	ライティングⅠ	2前		1								2
	ライティングⅡ	2後		1								2
	英語Ⅰ	1前	1									4
	英語Ⅱ	1後	1									4
	英語Ⅲ	2前		1								3
	英語Ⅳ	2後		1								3
	旅行英語	3前		1								3
	時事英語	3後		1								3
	中国語Ⅰ	1前		2								5
	中国語Ⅱ	1後		2								6
	韓国語Ⅰ	1前		2								1
	韓国語Ⅱ	1後		2								1
	インドネシア語Ⅰ	1前		2								1
	インドネシア語Ⅱ	1後		2								1
	スペイン語Ⅰ	1前		2								1
	スペイン語Ⅱ	1後		2								1
	日本語Ⅰa	1前		1				1				1
	日本語Ⅰb	1後		1				1				1
	日本語Ⅱa	1前		1				1				2
	日本語Ⅱb	1後		1				1				2
	日本語Ⅲa	1前		1				1				2
	日本語Ⅲb	1後		1				1				2
	日本語Ⅳa	1前		1								2
	日本語Ⅳb	1後		1								2
	日本語Ⅴa	1前		1								2
	日本語Ⅴb	1後		1								2
	キャリアデザイン基礎演習	1前	1									3
	キャリアアップ基礎Ⅰ(数的処理)	2前		1								3
キャリアアップ基礎Ⅱ(言語)	2後		1								2	
日本語表現Ⅰ(文章表現)	1後		1								1	
日本語表現Ⅱ(口頭表現)	2前		1								1	
ビジネスプレゼンテーション	2後		2								2	
インターンシップⅠ	2・3		2								1	
インターンシップⅡ	2・3・4		2								1	
グローバルインターンシップ	1・2・3・4		2			1					2	
ボランティア論	2後		2								2	
ボランティア活動	1・2・3・4		2			1					2	
教育特別演習	3前		1								1	

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部・学科目	Four Skills in English I	1前		1								3
	Four Skills in English II	1後		1								3
	Four Skills in English III	2前		1								2
	Four Skills in English IV	2後		1								2
	New Grammar I	1前		1								2
	New Grammar II	1後		1								2
	ライティング応用 I	2前		1								2
	ライティング応用 II	2後		1								2
	リーディング応用 I	2前		1								2
	リーディング応用 II	2後		1								2
	英語プレゼンテーション I	2前		1								2
	英語プレゼンテーション II	2後		1								2
	日本語作文演習 I a	1前		2					1			1
	日本語作文演習 I b	1後		2					1			1
	日本語作文演習 II a	1前		2					1			2
	日本語作文演習 II b	1後		2					1			2
	日本語プレゼンテーション I a	1前		2								2
	日本語プレゼンテーション I b	1後		2								2
	日本語文献講読a	1前		2					1			2
	日本語文献講読b	1後		2					1			2
	アカデミック日本語a	2前		2								1
	アカデミック日本語b	2後		2								1
	日本語プレゼンテーション II a	2前		2								1
	日本語プレゼンテーション II b	2後		2								1
	ビジネス日本語a	2前		2								1
	ビジネス日本語b	2後		2								1
	中国語Ⅲa	2前		1								3
	中国語Ⅲb	2後		1								1
	中国語Ⅳa	2前		1								3
	中国語Ⅳb	2後		1								1
	中国語Ⅴa	3前		1								1
	中国語Ⅴb	3後		1								1
	中国語Ⅵa	3前		1								1
	中国語Ⅵb	3後		1								1
	中日翻訳研究 I	3後		2								1
	中日翻訳研究 II	4前		2								1
	バーバルコミュニケーション	2前		2								1
	対照言語学 I	3前		2								1
	対照言語学 II	3後		2								1
	日本語学 I	2前		2								1
	日本語学 II	2後		2								1
	日本語学演習	3前		2								1
	観光資源	1前		2				1				
	旅行業実務	1後		2				1				
	観光英語	2前		2				1				
	観光学概論	2後		2				1				
	ホテル論	2前		2								1
	ホスピタリティ産業論	2後		2								1
	エアライン実務	2後		2				1				
	インバウンドマーケティング論	2前		2		1						
ブライダル総論	3前		2				1					
イベント実務論	3前		2		1							
集客産業論	3前		2		1							
世界遺産ツーリズム	3後		2		1							
宿泊ビジネスマネジメント	3後		2								1	
文化プロデュース論	3前		2		1							
アートマネジメント論	3後		2				1					
地域振興論	4前		2		1							
環境・自然ツーリズム	4後		2		1							
通訳演習 I	4前		2								1	
通訳演習 II	4後		2								1	
English for Careers (Business Basic)	3前		1								1	
English for Careers (Tourism)	3後		1								1	
English for Careers (Commerce)	4前		1								1	
English for Careers (Correspondence)	4後		1								1	

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部	中国の現代社会	1後		2								1
	国際政治学Ⅰ	2前		2			1					
	国際政治学Ⅱ	2後		2			1					
	日本外交論	3前		2			1					
	国際関係史	3後		2			1					
	グローバル・ガバナンス論	4前		2			1					
	開発経済学	3前		2			1					
	国際協力論	3後		2			1					
	国際社会学	2前		2								1
	比較社会論	2後		2								1
	多文化社会論Ⅰ	2前		2								1
	多文化社会論Ⅱ	2後		2		1						
	経済学入門	1前		2			1					
	マクロ経済学	2前		2			1					
	ミクロ経済学	2後		2			1					
	流通概論	2前		2								1
	グローバルビジネス戦略	2後		2								1
	貿易実務	3前		2								1
	貿易実務演習	3後		2								1
マーケティング基礎	1前		2								1	
マーケティング戦略	1後		2								1	
インターネットビジネス	2前		2								1	
インターネットマーケティング	2後		2								1	
ビジネスマネジメントⅠ	3前		2								1	
ビジネスマネジメントⅡ	3後		2								1	
国際金融論	3後		2			1						
アジア経済	3前		2			1						
国際経済学Ⅰ	3前		2			1						
国際経済学Ⅱ	3後		2			1						
学 部 学 科 目	異文化コミュニケーション	1前		2		1						
	日本史概説	1前		2		1						
	現代日本の生活文化	1前		2		1						
	比較文化論	1後		2		1						
	ノンバーバルコミュニケーション	1後		2								1
	イスラーム文化圏の歴史と文化	2前		2		1						
	国際社会と日本文化(思想・宗教)	2後		2								1
	日本美術史	2前		2			1					
	芸術学	2後		2			1					
	日本文化史	2前		2								1
	民俗学	2後		2		1						
	文化人類学特論Ⅰ	3前		2		1						
	文化人類学特論Ⅱ	3後		2								1
	日本文化議説	3前		2								1
	考古学	3後		2		1						
	異文化スタディーズ演習Ⅰ	4前		2								1
	異文化スタディーズ演習Ⅱ	4後		2		1						
	博物館概論	2前		2		1						
	博物館教育論	2後		2		1						
博物館資料論	2後		2			1						
博物館情報・メディア論	2後		2			1						
博物館展示論	3前		2			1						
博物館資料保存論	3前		2			1						
博物館経営論	3前		2		1							
生涯学習概論	3後		2		1							
博物館実習研究(学内)	4通		2		1	1						
博物館実習(学外)	4集中		1		1	1						
セミナーⅠa	1前	2			2	2	1					
セミナーⅠb	1後	2			2	2	1					
セミナーⅡa	2前	2			1	3	1					
セミナーⅡb	2後	2			1	3	1					
セミナーⅢa	3前	2			4	4						
セミナーⅢb	3後	2			4	4						
セミナーⅣ(卒業研究を含む)	4通	6			5	3	1					

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。  
 ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。  
 その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。  
 ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。  
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。  
 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成27年度】

- ・クラス数増により、「コンピュータ基礎演習Ⅰ、Ⅲ」の兼任・兼任教員数を「2」から「4」に、「コンピュータ基礎演習Ⅱ、Ⅳ」の兼任・兼任教員数を「2」から「3」に変更。
- ・クラス数増により、「情報処理のしくみⅠ」「情報処理のしくみⅡ」の兼任・兼任教員数を「1」から「2」に変更。
- ・クラス数増により、「リスニングⅠ」「リスニングⅡ」の兼任・兼任教員数を「2」から「4」に変更。
- ・クラス数増により、「英語Ⅰ」「英語Ⅱ」の兼任・兼任教員数を「3」から「4」に変更。
- ・クラス数増により、「英語Ⅲ」「英語Ⅳ」の兼任・兼任教員数を「2」から「3」に変更。
- ・クラス数増により、「中国語Ⅰ」の兼任・兼任教員数を「3」から「5」に、「中国語Ⅱ」の兼任・兼任教員数を「3」から「6」に変更。
- ・クラス数増により、「日本語Ⅳa」「日本語Ⅳb」の兼任・兼任教員数を「0」から「1」に変更。
- ・専任教員の担当科目調整により、「日本語作文演習Ⅰa」「日本語作文演習Ⅰb」の専任教員等の配置を、「教授1」から「教授0」に、「日本語作文演習Ⅱa」「日本語作文演習Ⅱb」の専任教員等の配置を、「教授0」から「教授1」に変更。
- ・専門性の観点より、「経済学入門」の担当を兼任教員から専任教員に変更したため、専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に、兼任・兼任教員数を「1」から「0」に変更。
- ・学科長負担軽減により、「ノンバーバルコミュニケーション」の担当を兼任教員担当としたため、専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、兼任・兼任教員数を「0」から「1」に変更。
- ・クラス数増により、「セミナーⅠa」「セミナーⅠb」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に変更。

【平成28年度】

- ・担当予定教員の昇任により、「政治学入門」「アジアの現代社会」「国際政治学Ⅰ」「国際政治学Ⅱ」「日本外交論」「国際関係史」「グローバル・ガバナンス論」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に、「国際学入門」を「准教授2」にそれぞれ変更。
- ・クラス数増により、「オーラルイングリッシュⅠ」「オーラルイングリッシュⅡ」の兼任・兼任教員数を「4」から「5」に変更。
- ・担当兼任教員辞任により、「韓国語Ⅰ」「韓国語Ⅱ」の兼任・兼任教員数を「2」から「1」に変更。
- ・日本語担当専任教員が併設の国際関係研究所に配置換えとなり後任として専任講師が就任。担当科目の調整を行ったことにより、「日本語Ⅰa」「日本語Ⅰb」「日本語Ⅱa」「日本語Ⅱb」「日本語Ⅲa」「日本語Ⅲb」「日本語文献講読a」「日本語文献講読b」の専任教員等配置を「講師0」から「講師1」に、「日本語Ⅳa」「日本語Ⅳb」「日本語学Ⅰ」「日本語学Ⅱ」の専任教員等配置を「教授1」から「教授0」に、「日本語作文演習Ⅱa」「日本語作文演習Ⅱb」の専任教員等配置を「教授1」から「講師1」に、それぞれ変更。
- ・クラス数増により、「キャリアデザイン基礎演習」の兼任・兼任教員数を「2」から「3」に変更。
- ・クラス数増により、「キャリアアップ基礎Ⅰ(数的処理)」の兼任・兼任教員数を「1」から「3」に変更。
- ・学科長負担軽減により、「比較社会論」の担当を兼任教員担当としたため、専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、兼任・兼任教員数を「0」から「1」に変更。
- ・担当予定教員の配置換え、後任教員の採用、昇任等により、セミナー担当者の調整を図ったため、「セミナーⅠa」「セミナーⅠb」「セミナーⅡa」「セミナーⅡb」の専任教員等の配置を変更。

【平成29年度】

- ・クラス数増により、「キャリアアップ基礎Ⅰ(言語)」の兼任・兼任教員数を「1」から「2」に変更。
- ・クラス数増により、「ボランティア論」の兼任・兼任教員数を「1」から「2」に変更。
- ・日本語担当教員間の科目調整により、「日本語作文演習Ⅰa」「日本語作文演習Ⅰb」の専任教員等配置を「講師0」から「講師1」に、兼任・兼任教員数を「2」から「1」に変更。
- ・学科長負担軽減により、「文化人類学特論Ⅱ」の担当を兼任教員担当としたため、専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、兼任・兼任教員数を「0」から「1」に変更。
- ・担当予定教員の配置換え、後任教員の採用、昇任等により、セミナー担当者の調整を図ったため、「セミナーⅢa」「セミナーⅢb」の専任教員等の配置を変更。

【平成30年度】

- ・教員構成充実のため、当初兼任教員としていた教員を専任としたことにより、「データ処理法」「情報処理のしくみⅠ」「情報処理のしくみⅡ」「キャリアアップ基礎Ⅰ(数的処理)」の専任教員配置を「教授0」から「教授1」に変更。
- ・学科長負担軽減により、「アジアの現代社会」「国際政治学Ⅱ」「国際関係史」の担当を兼任講師としたため、それぞれ、専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、兼任・兼任教員数を「0」から「1」に変更。
- ・専任教員の配置換えにより、「オーラルイングリッシュⅠ」「オーラルイングリッシュⅡ」の専任教員配置を「准教授1」から「准教授0」、兼任・兼任教員数を「5」から「6」に、「オーラルイングリッシュⅤ」「オーラルイングリッシュⅥ」の専任教員配置を「准教授1」から「准教授0」、兼任・兼任教員数を「2」から「3」に、それぞれ変更。
- ・クラス数減により、「日本語Ⅰa～日本語Ⅴb」の兼任・兼任教員数を減じた。
- ・専任教員再配置により、「アカデミック日本語a」「アカデミック日本語b」の専任教員配置を「教授0」から「教授1」に変更。
- ・専任教員退職に伴い後任教員を採用したことにより、「インバウンドマーケティング論」「イベント実務論」「集客産業論」「世界遺産ツーリズム」「地域振興論」「環境・自然ツーリズム」の専任教員配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・専門性を勘案し、「宿泊ビジネスマネジメント」の担当者を変更したため、専任教員配置を「准教授0」から「准教授1」に、兼任・兼任教員数を「1」から「0」に変更。
- ・担当予定教員の配置換え、後任教員の採用、昇任等により、セミナー担当者の調整を図ったため、「セミナーⅠa」「セミナーⅠb」「セミナーⅡa」「セミナーⅡb」「セミナーⅢa」「セミナーⅢb」「セミナーⅣ」の専任教員等の配置を変更。

- (注) ・ 変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
  - ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
12 科目	209 科目	0 科目	221 科目	12 科目 [ 0 ]	209 科目 [ 0 ]	0 科目 [ 0 ]	221 科目 [ 0 ]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: △1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし
------

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{221} = \boxed{0} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が, 「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

### 3 施設・設備の整備状況、経費

### 3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大阪国際大学短期大学 部と共用 境界確定に伴う変更(27) 7号館取得に伴う変更 (29) 体育館取得に伴う変更 (29)			
	校舎敷地	24,681.03㎡	13,974.46㎡ 9,943.88㎡	1,959.13㎡	40,614.62㎡ 36,584.04㎡				
	運動場用地	0㎡	56,480.19㎡ 56,881.98㎡ 56,826.15㎡	0㎡	56,480.19㎡ 56,881.98㎡ 56,826.15㎡				
	小 計	24,681.03㎡	70,454.65㎡ 66,825.86㎡ 66,770.03㎡	1,959.13㎡	97,094.81㎡ 93,466.02㎡ 93,410.19㎡				
	そ の 他	0㎡	0㎡	0㎡	0㎡				
	合 計	24,681.03㎡	70,454.65㎡ 66,825.86㎡ 66,770.03㎡	1,959.13㎡	97,094.81㎡ 93,466.02㎡ 93,410.19㎡				
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大阪国際大学短期大学 部と共用 1号館登記面積確定に伴 う変更(27) 7号館取得に伴う変更 (29)				
	20,619.03㎡ (20,619.03㎡)	29,637.03㎡ 28,591.48㎡ 28,746.80㎡ (28,591.48㎡) (28,746.80㎡)	2,427.58㎡ (2,427.58㎡)	52,683.64㎡ 51,638.09㎡ 51,793.41㎡ (51,638.09㎡) (51,793.41㎡)					
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大阪国際大学短期大学 部と共用 教室用途見直しに伴う変更 (27) 教室等利用を守ロキャンパ スのみとしたことに伴う減 (28) 教室用途見直し等に伴う変 更(30)			
	40室 49室 66室 60室	0室 1室 2室	8室 7室	6室 8室 15室 5人 (補助職員 8人)	2室 3室 (補助職員 2人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数		専任教員1名増(30)			
	国際教養学部 国際観光学科			11 → 10 室					
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等 の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機 械 ・ 器 具 点	標 本 点	機械・器具・標本につ いては、大学全体(大阪国際大 学短期大学部分含む) 電子ジャーナルを学術雑 誌に含む(27) 機械・器具については、 1号館建設に伴う変更 (27)	
	国際教養学部	20,841 [ 2,741 ]	56 [33] 25 [ 2 ]	31 [31]	431	25,000 24,000	7		
	国際観光学科	(20,841 [ 2,741 ])	(56 [33]) (25 [ 2 ])	(31 [31])	(431)	(25,000) (24,000)	( 7 )		
	計	20,841 [ 2,741 ] (20,841 [ 2,741 ])	56 [33] 25 [ 2 ] (56 [33]) (25 [ 2 ])	31 [31] (31 [31])	431 (431)	25,000 24,000 (25,000) (24,000)	7 ( 7 )		
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体(大阪国際大 学短期大学部分含む) 枚方キャンパス図書館の 廃止に伴う面積等縮小 (29) 閲覧利用を守ロキャンパ スのみとしたことに伴う 座席数減(28)		
	1,336.00㎡ 2,860.00㎡		402席 407席 533席		124,000冊 208,000冊				
(7) 体 育 館	面 積		体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要					グラウンド用途見直しに伴 う変更(27) 体育館取得に伴う変更(29)	
	12,883.25㎡ 3,023.77㎡		フール1面、テニスコート2-4面、フィットネールーム3室、トレーニングルーム1室						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	大学全体(大阪国際大 学短期大学部分含む)
		教員1人当り研究費等	333千円	333千円	図書購入費	7,500千円	7,500千円	7,500千円	
	共同研究費等	8,000千円	8,000千円	設備購入費	5,000千円	5,000千円	5,000千円		
	学生1人当 り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	1年次は入学金280千円 含む	
		1,270千円	990千円	990千円	990千円	— 千円	— 千円		
学生納付金以外の維持方法の概要		該当無し							

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

## 4 AC対象学部等を含む大学等の状況

#### 4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	大阪国際大学									備考
既設学部等の名称	修業年限	入定学員	編入学員	収容員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍				
経営経済学部										
経営学科	4	80	-	80	学士 (経営学)	1.26	平成30年度		大阪府守口市藤田町 6丁目21番57号	
経済学科	4	60	-	60	学士 (経済学)	1.28	平成30年度		同上	
グローバルビジネス学部										
グローバルビジネス学科	4	-	-	-	学士 (経営学)	-	平成26年度		同上	平成30年より学生募集停止
ビジネス学部										
経営デザイン学科	4	-	-	-	学士 (経営学)	-	平成20年度		同上	平成26年より学生募集停止
経済ファイナンス学科	4	-	-	-	学士 (経済学)	-	平成20年度		同上	平成26年より学生募集停止
現代社会学部										
情報デザイン学科	4	-	-	-	学士 (社会情報学)	-	平成20年度		同上	平成26年より学生募集停止
法律政策学科	4	-	-	-	学士 (社会科学)	-	平成20年度		同上	平成26年より学生募集停止
人間科学部										
心理コミュニケーション学科	4	70	-	330	学士 (人間科学)	1.02	平成14年度		同上	
人間健康科学科	4	70	-	310	学士 (人間科学)	1.21	平成14年度		同上	
スポーツ行動学科	4	110	-	410	学士 (人間科学)	1.04	平成14年度		同上	
国際教養学部										
国際コミュニケーション学科	4	70	-	280	学士 (国際教養学)	1.29	平成27年度		同上	
国際観光学科	4	70	-	280	学士 (国際教養学)	1.12	平成27年度		同上	
国際コミュニケーション学部										
国際コミュニケーション学科	4	-	-	-	学士 (国際コミュニケーション学)	-	平成19年度		同上	平成27年より学生募集停止
経営情報学研究科										
経営情報学専攻(修士課程)	2		-		修士 (経営情報学)		平成5年度		同上	
経営情報学専攻(博士後期課程)	3		-		博士 (経営情報学)		平成7年度		同上	
大学の名称	大阪国際大学短期大学部									備考
既設学部等の名称	修業年限	入定学員	編入学員	収容員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍				
幼児保育学科	2	150	-	300	短期大学士 (幼児教育学)	0.94	昭和51年度		大阪府守口市藤田町 6丁目21番57号	
ライフデザイン総合学科	2	140	-	280	短期大学士 (栄養学) (総合人間学)	1.13	平成20年度		同上	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。  
※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。  
※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
  - ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
  - ・AC対象学部等については, 必ず記入するとともに, 下線を引いてください。
  - ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
  - ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

## 6 留意事項等に対する履行状況等

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画	
設 置 時 (平成27年4月)	「該当なし」	「該当なし」	「該当なし」	
設置計画履行状況 調 査 時 (平成28年2月)	1. 国際教養学部国際コ ミュニケーション学科の 入学定員超過の改善に努 めること。	改善意見  平成28年度入試の合否判定 を行うにあたり、入学手続 率の予測数値算定におい て、過去の手続実績、志願 者および受験者の動向等の 資料を見直すことにより、 大幅な定員超過を来すこ とのないよう是正に努めた が、平成28年度入学者は、 定員70名に対して90名と なり、定員超過率1.28倍と いう結果となった。(28)  平成29年度入試について は、合格者数を抑制する等 の対応を実施したものの、 予想を上回る92名の新生 が入学した。(29)  平成30年度入試について は、合格者を抑制する対応 を実施し、平成27年度～30 年度の平均入学定員超過率 は1.29となった。(30)	未履行	平成27年度入試の定員超過 率は1.30倍、平成28年度入 試の定員超過率は1.28倍、 平均入学定員超過率は1.29 倍になったが、次年度以降 の入試においても、より精 度の高い歩留率の設定に努 め、定員超過の抑制を図 る。(28)  平成30年度入試の入学手 続き率の予測数値算定にあ たっては、引き続き、周辺 地域における受験者の動向 や近隣大学の志願者状況等 を調査・分析し、入学定員 に応じた適正な受入れに努 める。(29)  平成31年度入試の入学手 続き率の予測数値算定に当 たっては、引き続き、周辺 地域における受験者の動向 や近隣大学の志願者状況等 を調査・分析し、入学定員 に応じた適正な受入れに努 める。(30)
	2. グローバルビジネス学 部グローバルビジネス学 科の定員充足率の平均が 0.7倍未満とっていること から、学生確保に努める とともに、入学定員の見 直しについて検討すること。	改善意見  学生確保に向けたあらゆる 取り組み（地元高等学校と の教育連携、入試説明会、 高校訪問、出前授業、オー プンキャンパス等）を実施 しており、徐々にではある が入学者の増加に繋がって きているものの、適切な入 学者の確保には結びついて いない状況である。 なお、平成28年度の入 学者数は、定員300名に対 して113名となり、定員超過 率は、0.37倍、平成26年度～ 平成28年度における定員充 足率の平均は、0.35倍とい う結果となった。(28)  学生確保に向けた取り組 み（地元高等学校との教育 連携、入試説明会、高校訪 問、出前授業、オープン キャンパス等）が徐々に浸 透してきたこともあり、平 成29年度の入学者数は185名 と、前年に比べ72名増加し た。(29)  中長期的な観点で入学定 員等の見直しについて検討 した結果、平成30年度の入 学者募集を停止することと した。(30)	履行済	次年度入試においても、学 生確保に向けた取り組みを 継続し、適正な入学者の獲 得に全力を尽くすとともに、 入学定員の見直しにつ いても引き続き検討する。 (28)  中長期的な観点で入学定 員等の見直しについて検討 した結果、平成30年度の入 学者募集を停止することと した。(29)  未履行事項は特になし。 (30)

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設置計画履行状況 調 査 時 (平成28年2月)	3. 既設学部等（人間科学部心理コミュニケーション学科）の定員充足率の平均が0.7倍未満となっていることから、学生確保に努めるとともに、入学定員の見直しについて検討すること。	改善意見 平成28年度から、入学定員の見直し（入学定員120名を70名に減じる収容定員変更届出済）を実施した。 また、平成28年度の入学予定者数は、定員70名に対して81名となり、過去4年間の定員充足率の平均は、0.73倍となった。(28)  昨年に引き続き、平成29年度の入学者数は80名（入学定員 70名）となり、定員充足率の平均も0.86倍に改善した。(29)	履行済 次年度以降の入試においても、適切な入学者数となるよう学生確保に努める。 (28)  未履行事項は特になし。 (29)
設置計画履行状況 調 査 時 (平成29年2月)	1. グローバルビジネス学部グローバルビジネス学科の定員充足率の平均が0.7倍未満となっていることから、学生確保に努めるとともに、入学定員の見直しについて検討すること。	改善意見 学生確保に向けた取り組み（地元高等学校との教育連携、入試説明会、高校訪問、出前授業、オープンキャンパス等）が徐々に浸透してきたこともあり、平成29年度の入学者数は185名と、前年に比べ72名増加した。(29)  中長期的な観点で入学定員等の見直しについて検討した結果、平成30年度の入学者募集を停止することとした。(30)	履行済 中長期的な観点で入学定員等の見直しについて検討した結果、平成30年度の入学者募集を停止することとした。平成29年度の入学生を含め在学生在が卒業するまで、責任を持って教育に最善を尽くす所存である。 (29)  未履行事項は特になし。 (30)
	2. 国際教養学部国際観光学科において、定年規程定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。	改善意見 開設3年目を迎え、当該学科専任教員にあっては60才代3名、50才代3名、40才代3名及び30才代1名という年齢構成となっている。定年規程では、「教授のうち、必要と認められる者については、理事長が理事会の承認を得て定年年齢を満65才とすることができる」と規定されているが、近年は当該条項については、例外を除き殆ど適用されていない状況である。(29)	履行済 教員組織編成に関しては、学園の中期経営計画の一環としての将来構想の中、毎年度の人員計画を理事会に於いて確認し、採用計画を策定しているところである。当該学科についても時代の要請に応えることのできる教員組織としてまいりたい。(29)
設置計画履行状況 調 査 時 (平成30年2月)	1. グローバルビジネス学部グローバルビジネス学科の定員充足率の平均が0.7倍未満となっていることから、学生確保に努めるとともに、入学定員の見直しについて検討すること。	改善意見 中長期的な観点で入学定員等の見直しについて検討した結果、平成30年度の入学者募集を停止することとした。(30)	履行済 未履行事項は特になし。 (30)

(注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。

・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、当該大学に付された意見を全て記入するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。

・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。

・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。

・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

## 7 その他全般的事項

## 7 その他全般的事項

<国際教養学部 国際観光学科>

### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
	該当なし

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

## (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

- ① 実施体制
- a 委員会の設置状況
- ※「大阪国際大学・大阪国際大学短期大学部FDセンター規程」並びに「教職員研修規程」及び「SD委員会規程」を添付（別紙①参照）
  - 平成15年度から、併設短期大学を含めた全学的な組織として「FD協議会」を設置
  - 平成17年から、自己点検運営委員会の下部組織として「FD専門委員会」（併設短期大学を含む）へ改組
  - 平成19年7月から、FD活動の更なる推進のため、各種委員会と同様に、運営協議会の直轄組織として「FD委員会」（短期大学部を含む）へ改組
  - 平成26年12月から、「組織的な教育の質向上にかかるPDCAサイクルを機能させる取り組みを推進することにより、教員が行う教育活動の改善・向上に資することを目的」として、「FD委員会」を「FDセンター」に発展的に改組
  - 平成28年度に、「当学園教職員の能力・資質を向上させることを目的」として、「教職員研修規程」を制定
  - 平成29年度から、「学園全体で研修を計画的かつ組織的に運営することを目的」として、SD委員会を設置
- b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）  
（平成29年度）
- 平成29年4月～平成30年3月 「FDセンター会議」  
（構成員：委員長、大学委員（各学科選出）5名、短大委員（各学科選出）2名、職員1名の計9名）
- c 委員会の審議事項等  
（平成29年度）
- 学生による「授業についてのアンケート」実施方法
    - ・教員による「授業改善報告書」の作成及び報告書に基づく学科単位での「意見交換会」の実施
    - ・「授業についてのアンケート結果」の学生への公開
  - 教員相互の授業見学の実施
  - 授業見学に基づく意見交換会の実施及び「意見交換会報告書」の提出
  - 学内教員による「FDポスターセッション 2017」の実施
  - 平成29年4月～3月の期間に合計3回のSD委員会を開催。委員会を通じて学園全体での研修内容の報告
- ② 実施状況
- a 実施内容  
（平成29年度）
- 学生による「授業についてのアンケート」の実施と、結果に対する「授業改善報告書」の作成
  - 教員相互の授業見学の実施及び「授業見学報告書」の提出
  - 意見交換会の実施
    - ・平成28年度後期授業アンケート結果・授業改善報告書及び平成29年度前期「授業見学報告書」を受けて平成29年9月に「意見交換会報告書」の提出
    - ・平成29年度前期授業アンケート結果・授業改善報告書及び平成29年度後期「授業見学報告書」を受けて平成30年2月に「意見交換会報告書」の提出
  - 「授業向上マニュアル（平成30年度版）」の作成
  - 学内教員による「FDポスターセッション 2017」の実施
  - 「平成29年度 年間研修計画」の策定
  - 「職員のOJTとしての小集団選抜教育」メンバー選定
  - 「平成29年度 年間研修計画」進捗状況中間報告
  - 「各所属の実施済及び実施予定研修内容」報告
  - 「職員のOJTとしての小集団選抜教育」中間報告
  - 「平成29年度 年間研修計画」総括
  - 「職員のOJTとしての小集団選抜教育」最終報告

- b 実施方法  
(平成29年度)
- 学生による「授業についてのアンケート」  
前期及び後期の授業期間中に、専任及び非常勤教員が担当全科目について実施
  - 教員相互の授業見学  
前期及び後期に、専任教員（非常勤教員は任意）による授業見学を実施
  - 意見交換会
    - ・平成29年度各期の授業アンケート結果を踏まえて、専任教員が「授業改善報告書」を作成、これに基づき、学科単位で意見交換会を実施、「意見交換会報告書」として纏めた。
    - ・平成29年度各期の授業見学結果を踏まえて、「授業見学報告書」を作成、学科単位での意見交換会を実施し、「意見交換会報告書」として纏めた。
  - 授業向上マニュアルの作成  
本学ポリシー及び中教審答申等を掲載するとともに、授業運営のガイドラインを作成
  - 学内教員による「FDポスターセッション 2017」の実施  
本学のFD活動の向上に繋げることを目的としてポスターセッションを実施
- c 開催状況（教員の参加状況含む）  
(平成29年度、教員の参加状況含む)
- 学生による「授業についてのアンケート」  
前期（7/10～7/28）および後期（12/18～1/26）の授業期間中に、専任および非常勤教員が担当全科目について実施
  - 授業公開  
前期および後期の授業期間中で授業見学を実施
  - 意見交換会
    - ・28年度後期授業のアンケート結果を踏まえて、各授業にかかる「授業改善報告書」を全教員を対象に作成、学科単位での意見交換会を経て「意見交換会報告書」として纏めた。（29年9月）
    - ・29年度前期授業のアンケート結果を踏まえて、各授業にかかる「授業改善報告書」を全教員を対象に作成、学科単位での意見交換会を経て「意見交換会報告書」として纏めた。（30年2月）
    - ・29年度前期の授業見学結果を踏まえて、「授業見学報告書」を作成、学科単位での意見交換会を実施し、「意見交換会報告書」として纏めた。（29年9月）
    - ・29年度後期の授業見学結果を踏まえて、「授業見学報告書」を作成、学科単位での意見交換会を実施し、「意見交換会報告書」として纏めた。（30年2月）
  - 授業向上マニュアルの作成  
授業運営の留意点等を示したマニュアルを毎年度当初に専任全教職員を対象に開催される、学長方針発表会にて周知
  - 外部講師等による研修会
    - ・平成29年12月6日に、本学FDセンター主催で専任教職員（非常勤講師、学生含む）を対象に「FDポスターセッション 2017」を実施した。
    - ・(株)リアセック担当者を講師として招き、人間科学部及び国際教養学部の1年次生及び3年次生を対象に4月に実施した「PROGテスト」の結果報告会を平成29年5月8日～5月19日の間に当該学科の合同セミナーで実施した。
- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況  
FDセンターとは別に既に設けられていた「授業改善プロジェクト」を、平成27年11月に設置された「教学マネジメント会議」（学長を議長とし、授業改善を含む教学改善にかかる基本的方針を決定する機関）に包含し、一層全学的なFD活動を推進できる体制とする。  
また、同じく既設の「教養教育機構」（基礎教育、教養教育部門を統括する機関）においては、特に非常勤教員に対する授業改善へのフォローを行い、FDセンターとの連携を図ることによって大学全体の授業改善に取り組んでいく予定である。
- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況  
(平成29年度)
- a 実施の有無及び実行時期  
前期（7/10～7/28）および後期（12/18～1/26）の授業期間中に、専任および非常勤教員が担当全科目において実施
  - b 教員や学生への公開状況、方法等
    - ・大学ホームページにて授業アンケートの学科毎の集計結果を公開
    - ・科目別授業アンケート結果を紙ベースで学生に公開
- ④ SD実施関係の状況は別紙「SD関係 平成29年度 研修一覧」を添付（別紙②参照）

(注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。  
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

### (3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

別紙③のとおり

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

平成11年4月：自己点検評価報告書を作成し、財団法人大学基準協会の維持会員に登録

平成17年4月：自己点検評価報告書を作成

平成23年3月：財団法人日本高等教育評価機構による大学機関別認証評価を受審し、同機構が定める大学評価基準を満たしていると認定される。

（認定期間：平成22年4月1日～平成29年3月31日）

平成23年5月：自己評価報告書を公表

平成24年1月：自己評価報告書を作成

平成27年7月：自己点検評価書を公表

平成28年7月：自己点検評価書を公表

平成30年3月：財団法人日本高等教育評価機構による大学機関別認証評価を受審し、同機構が定める大学評価基準を満たしていると認定される。

（認定期間：平成29年4月1日～平成36年3月31日）

b 公表方法

自己評価報告書を刊行するとともに大学ホームページ上に公開。

③ 認証評価を受ける計画

平成29年度に日本高等教育評価機構の評価を受審済みであり、次回の認証評価受審時期は未定である。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (  有 ・  無 )

b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) ( 平成30年 6月 末日までに )



## FDセンター規程

## (趣旨)

第1条 この規程は、FDセンター（以下「センター」という。）の運営等について必要な事項を定める。

## (目的)

第2条 センターは、本学の教育理念及び教育目標に基づき、組織的な教育の質向上にかかるPDCAサイクルを機能させる取り組みを推進することにより、教員が行う教育活動の改善・向上に資することを目的とする。

## (業務)

第3条 センターは、次の事項を取り扱う。

- (1) 教育の内容・方法の改善に関する検討及びそのための研修会等の企画・立案・実施に関すること
- (2) FD活動に関する情報の収集及び提供に関すること
- (3) 学生による授業評価及び適切な評価システムの検討、提案に関すること
- (4) 各種の教学制度の設計に関すること
- (5) 学生のキャリア形成に係る教育課程の検討に関すること
- (6) 資格取得講座及び資格検定取得にかかる企画・立案・実施に関すること
- (7) 共通教養部会に関すること
- (8) その他、教学に係る企画・立案に関すること

## (センター長)

第4条 センターにセンター長を置き、学長が任命する。

- 2 センター長の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

## (副センター長)

第5条 センターに、副センター長を置くことができる。

- 2 副センター長は、センター長の推薦に基づき、学長が任命する。
- 3 副センター長は、センター長を補佐し、その命を受けてセンターに関する業務を処理するほか、センター長に事故あるときは、その職務を代理する。
- 4 副センター長の任期は2年とする。ただし、再任は妨げない。

## (センター会議)

第6条 センターの運営に必要な事項を審議するため、センター会議を設ける。

- 2 センター会議は、センター長のほか次の構成員をもってあてる。
  - (1) 教員の中から学長が委嘱した者 若干名
  - (2) 職員の中から学長が委嘱した者 若干名
  - (3) センター長が特に必要と認め、指名した者

- 3 構成員の任期は1年とし、再任を妨げない。
- 4 センター長はセンター会議を招集し、その議長となる。
- 5 センター会議は、構成員の半数の出席をもって成立する。
- 6 センター長は、必要があると認めるときには構成員以外の者の出席を求め、意見を聞くことができる。
- 7 センター長は、センター会議の審議の重要事項については学長及び運営協議会に報告しなければならない。

(事務)

第7条 センターに関する事務は、FDセンターが担当する。

(規程の改廃)

第8条 この規程の改廃は、運営協議会の意見を聴き、学長が定める。

附 則

この規程は、平成26年12月1日から施行する。

附 則

この改正規程は、平成28年4月1日から施行する。

附 則

この改正規程は、平成29年4月1日から施行する。

# 教職員研修規程

平成 28 年 12 月 19 日制定  
大阪国際学園規程第 281 号

(目的)

第 1 条 この規程は、教育研究活動等の適切かつ効果的な運営を図るため、学校法人大阪国際学園に勤務する職員、教員及び役員(以下「教職員」という。)に必要な知識及び技能を習得させ、並びにその能力及び資質の向上を目的として実施する研修について定める。但し、各所属における FD 活動等、教員が行う教育活動の改善・向上に資することを目的とする研修は除く。

(方針)

第 2 条 教職員研修は、この規程に定めるところにより計画的、組織的かつ継続的に実施する。

(研修体系および研修の目的)

第 3 条 教職員研修体系を別表のとおりとし、各研修の目的について、以下の各号のとおりとする。

(1) 資格等級別・職位別研修

① コンプライアンス研修、人権研修、経営研修

理事・監事及び管理職がその役割を認識し、学園が社会的責任を果たしつつ永続的發展を図るため、公正性と透明性を確保する一方、戦略的な経営の遂行に必要な知識を習得する機会とする。

なお、管理職とは大学・短期大学部においては学科主任以上、中学・高等学校においては教頭以上、こども園においては副園長以上、職員においては原則課長以上の役職者とする。

② 管理職研修、新任管理職研修

管理職の役割を認識し、その職務に必要なマネジメントスキルを習得する機会とし、担当部署の業務目標・政策立案、円滑なる業務運営、部下教職員のマネジメント、人材育成、心身に亘る健康管理、関連他部門との業務調整・協力関係強化、部下の人事評価等々マネージャーとしての心がけとスキル向上を図る。

③ 中堅職員研修

業務遂行上必要なスキルや業務改革力の習得・向上および監督職として実務遂行面で管理職を補佐するとともに、後輩職員に対するスキルの伝達・指導等中堅職員としてのリーダーシップの向上を図る。

④ 一般職員研修

職場における役割、業務遂行上必要なスキルの習得・向上とともに意欲的・効率的な業務の進め方についての意識の向上を図る。

⑤ 新入職員研修

教育機関の職員として、また組織人としての意識を持たせるとともに、職務上必要な基礎的知識・技能の習得を図る。

(2) 目的別研修

① 実務研修・技能研修

業務遂行上必要とされる知識・技能の習得を図る。なお、必要に応じて適宜研修テーマを定める。

② 学外団体主催研修(教員を含む)

外部団体が主催する研修に参加し、業務上必要な知識・情報を習得する。

### ③ 学内集合研修（教員を含む）

外部講師を招聘し、もしくは学（園）内から講師を選抜して業務知識・技能の習得並びに業務遂行に対する意欲および能力の向上を図る。併せて各部門の機能を戦略的に検討する機会を設け、各々の責任と役割分担の確認を図る。

### ④ 企業等への出向研修（教員を含む）

一般企業・外部団体に出向することにより、経営感覚・人材育成・顧客対応・業務の効率化等教育機関では修得し難い知識・経験を得ることにより、組織としての体質改善を図る。その他、出向に関する必要な事項については別に定める。

## (3) O J T

### ① 業務別・職場内研修、課題研修

業務別・職場内研修は、各部署（部、室及び課）別に部署の長または部署の長が指名する職員が研修責任者となって、所属職員を対象として行う。ただし、必要に応じてパートタイム職員を加えることとする。

課題研修は、職員の課題発掘及び課題解決能力を育成するため、小集団による選抜教育によって行う。

### ② 上司・先輩職員からの個別指導

（研修の運営）

第4条 学園全体で研修を計画的かつ組織的に運営するため、SD（スタッフディベロップメント。以下同じ。）委員会を設置し、各年度研修実施計画及び実施状況のチェックを行う。SD委員会の具体的な取り扱いは、別に定める「SD委員会規程」によるものとする。

（研修の修了）

第5条 研修は、原則として受講後に提出する研修受講報告書等の提出をもって修了とする。

（教職員の心構え）

第6条 教職員は、自己の職務遂行能力の向上のために、積極的に研修に参加するものとし、併せて研修により得た知識、技能等を日常業務で活用するよう努めなければならない。

（主管責任者）

第7条 この規程の主管責任者は、総務・人事課長とする。

（その他）

第8条 この規程に定めるものの他、教職員研修に関し必要な事項は、その都度理事長が定めるものとする。

## 附 則

この規程は、平成 29 年 4 月 1 日から施行する。

## 教職員研修体系

階層・等級	I. 資格等級別・職位別研修	II. 目的別研修	III. OJT
役員層・管理職層	コンプライアンス研修	人権研修	経営研修
管理職層	管理職研修 新任管理職研修	学外団体主催研修(教員を含む) 学内集合研修(教員を含む) 企業等への出向研修(教員を含む)	業務別・職場内研修 課題研修(任期制職員・嘱託職員を含む)
中堅職員層	中堅職員研修	実務・技能研修	上司・先輩職員からの個別指導
一般職員	2・3級 一般職員研修		
	新入職員 新入職員研修・ 新入職員オリエンテーション・ フォローアップ面談 (入職後3ヶ月及び9ヶ月の 職員対象)		

## SD 委員会規程

平成 28 年 12 月 13 日 制定  
大阪国際学園規程第 293 号

(目 的)

第 1 条 この規程は、教職員研修規程第 4 条に基づき、SD 委員会（以下「委員会」という。）に関し、必要な事項を定める。

(委員長)

第 2 条 委員会に委員長を置く。

2 委員長は、法人本部事務局長とする。

(委員会の構成)

第 3 条 委員会の委員は、次の者をもって構成する。

(1) 法人本部事務局長

(2) 総務・人事課長

(3) 総務・人事課職員 1 名

(4) 各所属の職員 1 名

(5) 各所属の教員 1 名

2 委員の任期は 1 年とする。ただし、再任は妨げない。

(委員会の会議)

第 4 条 委員会は委員長が招集し、その議長となる。

2 議長は、必要に応じ委員会を開催する。

3 委員会は、委員の過半数の出席がなければ開催できない。

4 議長は、必要があると認めるときは、議事に関係ある者の出席を求めることができる。

(委員会の付議事項)

第 5 条 委員会は次の各号に掲げる事項を審議する。

(1) 教職員研修の各年度実施計画及び実施状況に関すること

(2) 課題研修における小集団選抜教育メンバーの選抜

(3) 教職員研修規程における役員層の研修に関すること

(4) 前 3 号に掲げるほか、各所属との情報交換及び連絡調整に関すること

(報 告)

第 6 条 委員長は、必要に応じ、委員会での審議内容を理事長に報告するものとする。

(事務担当部署)

第 7 条 委員会に関する事務は、法人本部事務局 総務・人事課が担当する。

(その他)

第 8 条 前各条に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員会が別に定める。

附 則

この規程は、平成 29 年 4 月 1 日から施行する。

## SD関係 平成29年度 研修一覧

実施日 実施予定日	研修名称	対象者	概要
平成29年4月7日	平成29年度学長方針発表会	全教職員	中期ビジョン「Vision2021(改訂版)の目指す姿」及び平成29年度運営方針
平成29年4月13日	局内会議 (出張報告)	職員(管理職)	セミナー「サイバー攻撃の実情と対策について」参加報告
平成29年4月28日	キャンパス・ハラスメント相談員連絡会 研修会	キャンパス・ハラスメント防止 対策委員 キャンパス・ハラスメント 相談員	キャンパスハラスメントの相談・苦情にあたっての心得
平成29年5月25日	局内会議 (出張報告)	職員(管理職)	講演「大学スポーツのマネジメントー大学スポーツ改革を受けてー」受講報告
平成29年6月15日	局内会議 (出張報告)	職員(管理職)	講演「海外リスクマネジメントについて」受講報告
平成29年6月27日	人権教育センター主催人権講演会	全学生及び教職員	講演 本学三木教授 「在留外国人に関するテーマ」
平成29年6月30日	局内会議 (出張報告)	職員(管理職)	研修会「SD義務化は何を目指すかー中教審からのメッセージを読む」参加報告
平成29年7月29日	局内会議 (文部科学省 検討会議報告)	職員(管理職)	「私立大学等の振興に関する検討会議」議論のまとめ報告
平成29年8月10日	局内会議 (出張報告)	職員(管理職)	講演「変革する大学 『学修成果の可視化』から教育・従業を変える ～教学データやIR分析に基づく改革の実践へ～」受講報告
平成29年9月14日	局内会議 (出張報告)	職員(管理職)	セミナー「経営トップのビジョンを現場のアクションへーSDからIRへ学校経営のためのPDCAサイクルのつくり方ー」参加報告
平成29年9月28日	局内会議 (出張報告)	職員(管理職)	関西学生就職指導研究会「夏季研修会」参加報告
平成29年10月13日	局内会議 (出張報告)	職員(管理職)	他大学の学修支援室の取り組み状況について
平成29年10月19日	教職員向け講演会	全教職員	講演「学生のマインドを変え意欲を引き出すには」(本学開催)
平成29年10月26日	局内会議 (出張報告)	職員(管理職)	銀行から見た学校法人の経営課題とその解決策について
平成29年10月26日	局内会議	職員(管理職)	SD研修中間報告(小集団選抜教育)
平成29年11月9、13日	AED(自動体外式除細動器)講習会	全教職員	緊急時における蘇生法を実演で学習
平成29年11月16日	局内会議 (出張報告)	職員(管理職)	平成29年度「私立短期大学教務担当者研修会」参加報告
平成29年12月7日	局内会議 (出張報告)	職員(管理職)	研修会「課外活動とコンプライアンス 最近の事故例」参加報告
平成29年12月22日	局内会議 (出張報告)	職員(管理職)	研究会「教育の質保証への取り組みー戦略的定員割れー」参加報告
平成30年1月6日	人権に関する現地学習会	全教職員 (特に新入教職員の 参加奨励)	学外(生野コリアタウン)での人権学習
平成30年2月1日	局内会議 (出張報告)	職員(管理職)	研究会「芝浦工業大学の大学改革における実船とマネジメント」参加報告
平成30年2月15日	局内会議 (出張報告)	職員(管理職)	セミナー「なぜ、働き方改革の実感がわからないのか～進め方に悩む推進者が知っておきたいこと～」参加報告
平成30年2月21日	教職員向け講習会	全教職員	「合理的配慮の概要」、「配慮願いについて」、「ケース紹介」、「集団守秘義務」、「グループワーク(情報共有)」
平成30年3月14日	2017年度地域協働センター活動報告会	全教職員	2017年度の活動内容について報告



### (3) 自己点検・評価等に関する事項

#### ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

##### I. 国際教養学部設置の趣旨

大阪国際大学の建学の精神である「全人教育」と建学の理念である「礼節を重んじ世界に通じる心豊かな人間の育成」を具現化し、単なる知識や能力の獲得だけではなく、深い人間理解に根ざした共存と共生、幅広い視野と豊かな教養を備えた国際人を育てることを眼目とした学部として、新たに平成 27 年 4 月から「国際教養学部」を開設し、その中に「国際コミュニケーション学科」並びに「国際観光学科」の二学科を設置した。

##### II. 国際教養学部の目的

平成 19 年 4 月、大阪国際大学に国際コミュニケーション学部が開設された。その後 7 年あまりが経過し、その間にも、国際化は予想をはるかに超えて進行している。当初国際コミュニケーション学部が目指した、国籍を異にする人々との良好な関係、文化を異にする人々との共存、共生に対する深い認識や理解は、これからの国際社会を生きる者にとって、欠くことのできないものとなっている。また、ビジネスのあらゆる場面においても、他者とのコミュニケーション、国際関係の理解、異文化に関する理解・把握を踏まえた、実践的な能力獲得の必要性が飛躍的に増大している。このような社会情勢を受けて、より深い教育・研究環境を整備し、国際教養学部を設置することとした。

##### III. 国際観光学科の目的

国際観光学科の目的は、高度な英語コミュニケーション能力と、国際関係や異文化、日本文化に関する深い理解力、アジアを中心として欧米などを含む観光ビジネスに関わる知識と実践的能力を身につけた、国際社会において活躍できる人材を養成することである。

国際観光学科において展開する教育研究分野は次の通りである。

- ① 観光学をはじめとする国際関係、ビジネススキルに関する分野
- ② 英語、中国語などの外国語によるコミュニケーションに関する分野
- ③ 異文化、日本文化、博物館学に関する分野
- ④ 博物館学芸員の養成に関する分野

##### IV. 国際観光学科の目的の達成状況

上記の目的を達成するために、平成 27 年 4 月より、大阪国際大学国際教養学部は、教育研究活動を開始した。

平成 27 年度の入学者数は、大阪国際大学国際観光学科の定員 70 名に対して、入学者 63 名であった。定員には達しなかったが、概ね、この学科は社会的な要請に適っている学科であるということが出来る。

平成 28 年度においては、前年度の定員割れ状況は改善することができたが、定員に対して 1 割の超過となる 77 人の入学者数となった。このことから、社会的な要請に合致した学科であるということは明らかであるが、入学定員の適正化に努めていくこととした。平成 29 年度においては、定員 70 名に対して 89 名の入学者となり、そして平成 30 年度の入学者も 87 名となり、社会的な要請が高いことは明らかであるが、来年度は入学定員の適正化に一層努めていく必要があると考えている。

## V. 総括評価、所見

平成 27 年度および平成 28 年度はじめにおける、学内及び学外オリエンテーションなどにおける学生の勉学に対する姿勢などは、遅刻や休む者もほとんどなく、熱心な姿勢が感じられた。また、オリエンテーションなどにおいては、履修指導を徹底させた。

平成 27 年度にはカリキュラムなどに沿った授業を展開したが、平成 30 年度の授業に関しても、予定通り進んでおり、順調に履行できているといえることができる。

平成 30 年度はじめにおいても、学科のカリキュラムの中心となる観光学及びこれに関連した国際関係、ビジネス分野を中心に、外国語によるコミュニケーション科目群、異文化・日本文化、博物館学芸員の養成に関する分野の履修指導を徹底し、カリキュラムツリーなどに即し、インテンシブの授業の取り方などの指導も行い、ディプロマポリシーのさらなる浸透を図った。

なお、平成 27 年度中に、経済学分野の担当者が 1 名退職したことから補充を行い、平成 28 年度の当該専門分野のカリキュラムに影響なく課程を履行できた。また、留学生などの日本語科目等の担当者が平成 28 年度から学内異動したので、教員を補充し、日本語科目及び留学生用の日本語インテンシブ・コースのカリキュラムについて、平成 28 年度以降においても履行できている。

平成 29 年度に観光業分野の担当者が学園規定による任期切れに伴い、平成 30 年度には、同分野の教員を補充し、着任した。さらに教員構成を整える必要から、教授の学科を移動することにより、整備することができた。それにより平成 30 年度においても課程を十分に履行できている。